# 南国市国民健康保険 第2期 保健事業実施計画 (データヘルス計画)

平成30年度~平成35年度

平成 30 年 3 月 **南国市** 

## 第2期 保健事業実施計画 (データヘルス計画)

## 一目次一

	具
1. 基本的事項	
(1)計画の趣旨	2
(2) 計画の位置付け及び計画期間	4
(3) 実施体制・関係者連携	5
①関係部局の連携による実施体制	
②外部有識者等の参画	
③データヘルス計画から上位目標を達成するため	かに下位目標 6
の確認	
2. 現状の整理	
(1)保険者等の特性	7 <b>∼</b> 8
(2) 第1期データヘルス計画に係る考察	9 <b>~</b> 12
3. 健康・医療情報の分析・分析結果に基づく健康課題	
(1) 死亡	13
(2)要介護状態	14~16
(3) 医療情報	
①医療の状況	17
②重症化した生活習慣病	18~19
③生活習慣病	20~26
④健診情報	27~29
⑤生活習慣病予備群	30~32
⑥不適切な生活習慣	33~34
(2) 健康課題の抽出・明確化	35
4. 目的および目標の設定	
(1)目的の設定	36
(2)目標の設定	36~37
5. 保健事業の内容	38~46
6. 第2期データヘルス計画 目標及び個別保健事業にお	3ける
現状と経年目標値	47
7.計画の評価・見直し	
(1)評価の時期	48
(2) 評価方法・体制	48
8. 計画の公表・周知	48
9. 個人情報の取扱い	48
10. 地域包括ケアに係る取組及びその他の留意事項	48~49

## 1. 基本的事項

#### (1)計画の趣旨

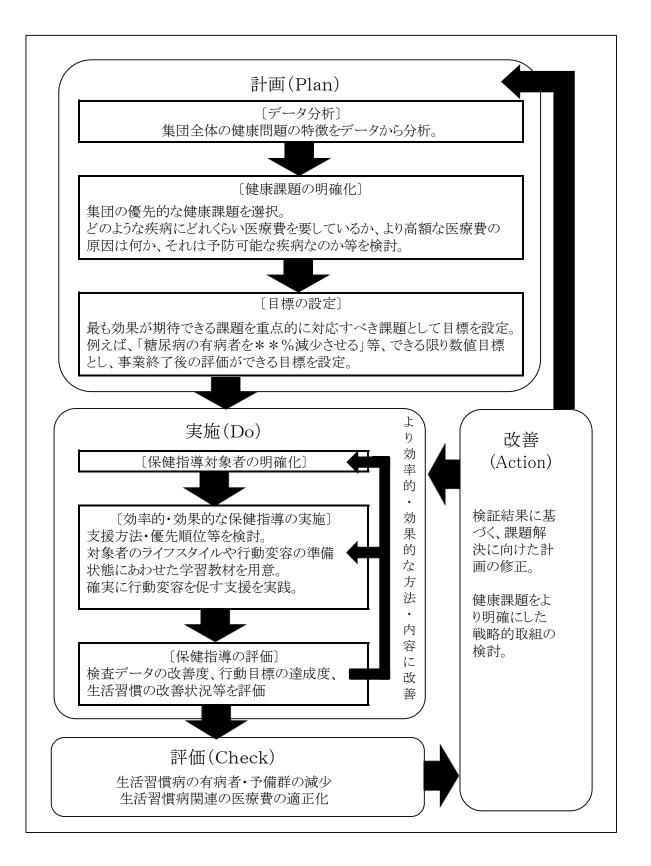
近年、特定健康診査(以下、「特定健診」という。)の実施や診療報酬明細書 (以下、「レセプト」という。)等の電子化の進展、国保データベースシステム (以下、「KDBシステム」という。)等の整備により、保険者が健康や医療に関 する情報を活用して、被保険者の健康課題の分析、保健事業の評価等を行うた めの基盤の整備が進んでいます。

こうした中、「日本再興戦略」(平成25年6月14日閣議決定)においても、「すべての健康保険組合に対し、レセプト等のデータ分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求めるとともに、市町村国保が同様の取組を行うことを推進する。」としています。

このような流れを受けて、本市では、KDBシステムの活用によりデータ分析を行い、南国市の課題を洗い出し、「第1期保健事業実施計画(データヘルス計画)」を策定し、見直しを実施してきたところです。

第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)では、第1期保健事業実施計画(データヘルス計画)の考察を行い、そこから判明した更なる課題に取り組み、被保険者の健康増進や生活習慣病対策、重症化予防等の保健事業の実施及び評価を行うものとします。

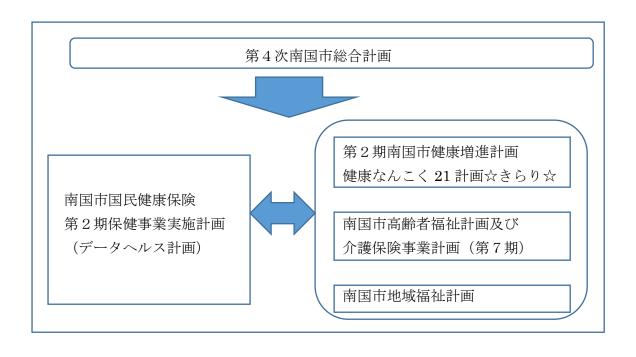
## 図1 PDCA サイクルに沿った保健事業

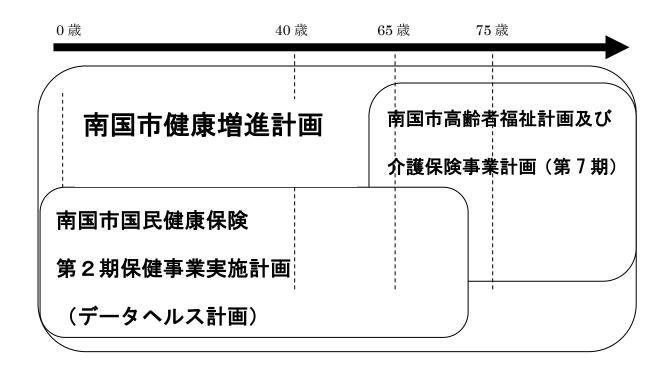


#### (2) 計画の位置付け及び計画期間

計画は健康増進法に基づく「基本的な方針」を踏まえるとともに、高知県健康 増進計画や、高知県医療費適正化計画、下図の南国市の各計画と調和のとれた ものとします。

計画期間については、他の保健医療関係の法定計画との整合性を図る観点から、平成30年度から平成35年度までとします。





#### (3) 実施体制 · 関係者連携

#### ①関係部局の連携による実施体制

本計画の策定は、主に国保担当部局である市民課国保係を事務局としますが、実際に健診を実施し、市民の健康増進に関して綿密に関わっている保健福祉センターや、介護部局とも連携をし、協力し合って進めていきます。

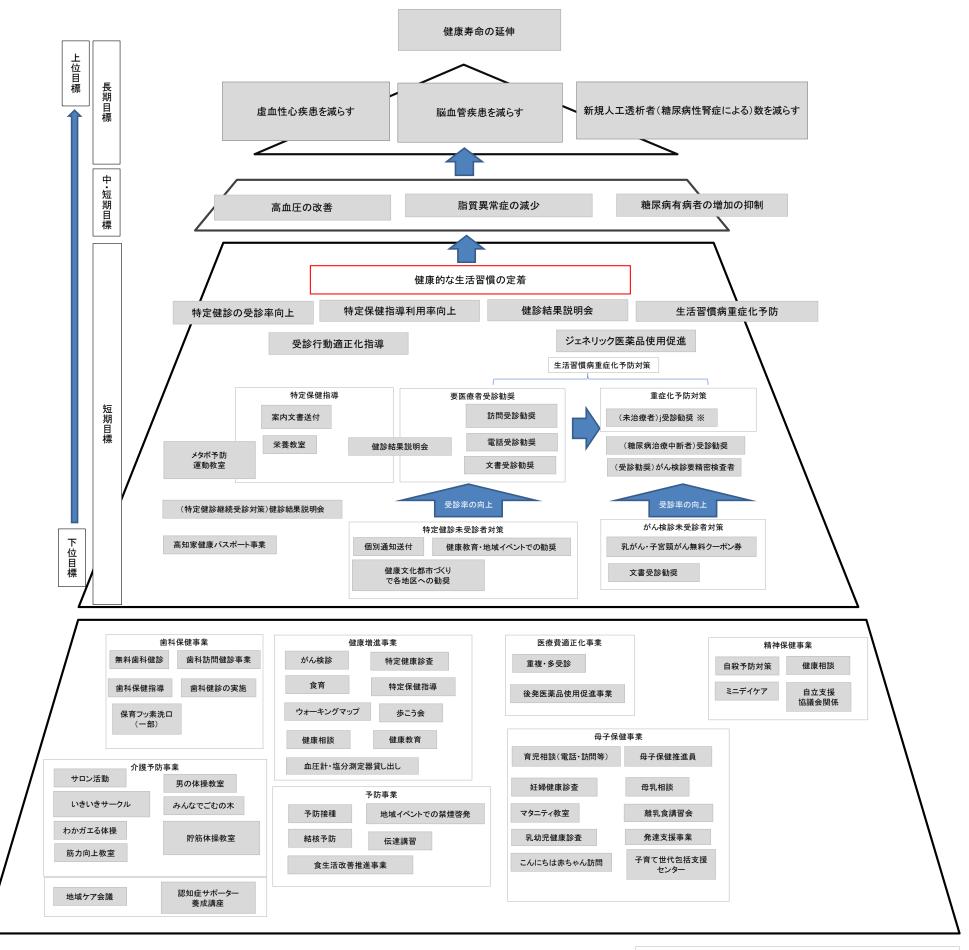
計画はPDCAサイクルに沿った内容であるとともに、評価、見直しの際には関係部局がまとまり、情報を共有します。さらに計画期間中に担当者の異動があっても運用に支障を来さないよう、業務をマニュアル化し、確実な引継ぎを行える体制を整えます。

また、計画を多角的に捉え、より南国市に適した計画内容とするために、 国保運営協議会で協議をします。加えて、外部有識者の意見も反映できるように評価委員会を設置し、策定をします。

#### ②外部有識者等の参画

情報提供や意見交換に当たっては、南国市国民健康保険運営協議会等の場を 通じて議論に参加してもらい、被保険者の計画への意見反映に努めます。

## ③データヘルス計画から上位目標を達成するために下位目標の確認



※対象①収縮期血圧180mmHgまたは拡張期血圧110mmHg以上 ②HbA1c8. 4%以上 ③尿蛋白2+以上 ④eGFR45未満

## 2. 現状の整理

#### (1) 保険者等の特性

南国市は高知県の中央部にあり、土佐の稲作発祥の地と言われています。 古代律令制度下には国衙が置かれ、政治、文化の中心地「土佐のまほろば」 として栄えました。近代以降は、その恵まれた自然と環境を生かした米の二期 作と施設園芸を中心に発展しました。産業構成割合から見ても、一次産業が13.2 %と県・同規模市町村(以下「同規模」という)・国と比較しても多いことが分 かります(表1)。

本市の平成29年3月時点での人口は47,669人で、高齢化率(65歳以上人口が総人口に占める割合)は29.6%です。高知県の32.8%と比較すると低い状況ですが、全国的にみると高齢化率が高い市といえます(表 2)。高齢化率は、今後ますます高くなることが予測されます。

#### 表 1

#### 産業構成割合

(単位 %)

	一次産業	二次産業	三次産業
南国市	13.2	18.4	68.4
県	12.4	17.5	70.0
同規模	11.4	27.5	61.1
国	4.2	25.2	70.6

H22年市区町村別統計表より集計

表 2

人口及び被保険者の状況

(人口の単位 人)

(KDB)H29年3月時点

	南国市				県				国			
	人口	割合	被保険者数	加入率	人口	割合	被保険者数	加入率	人口	割合	被保険者数	加入率
0~9歳	3,891	8.2%	522	13.4%	53,066	7.4%	7,717	14.5%	10,287,493	8.2%	1,634,164	15.9%
10~19歳	4,887	10.3%	656	13.4%	63,603	8.8%	10,634	16.7%	11,607,705	9.2%	2,050,025	17.7%
20~29歳	4,247	8.9%	667	15.7%	55,223	7.7%	9,499	17.2%	12,377,739	9.9%	2,513,774	20.3%
30~39歳	5,516	11.6%	965	17.5%	77,619	10.8%	14,111	18.2%	15,607,035	12.4%	2,981,578	19.1%
40~49歳	6,128	12.9%	1,207	19.7%	91,312	12.7%	19,489	21.3%	18,395,022	14.6%	3,897,091	21.2%
50~59歳	5,506	11.6%	1,240	22.5%	89,640	12.4%	21,812	24.3%	15,445,542	12.3%	3,668,867	23.8%
60~69歳	7,362	15.4%	4,146	56.3%	118,183	16.4%	67,719	57.3%	18,098,877	14.4%	10,161,496	56.1%
70~74歳	2,946	6.2%	2,250	76.4%	48,963	6.8%	36,628	74.8%	7,695,811	6.1%	5,680,871	73.8%
75歳以上	7,186	15.1%			123,892	17.2%			16,125,763	12.8%		
合計	47,669	100.0%	11,653	24.4%	721,501	100.0%	187,609	26.0%	125,640,987	100.0%	32,587,866	25.9%
再掲_65歳以上	14,107	29.6%	5,022	35.6%	237,012	32.8%	81,706	34.5%	33,465,441	26.6%	12,461,613	37.2%

## 国民健康保険の加入状況

国民健康保険は、被用者保険等に加入していない75歳未満の人を対象にした医療保険です。本市では市民全体の24.4%(約4人に1人)が国民健康保険に加入しています。

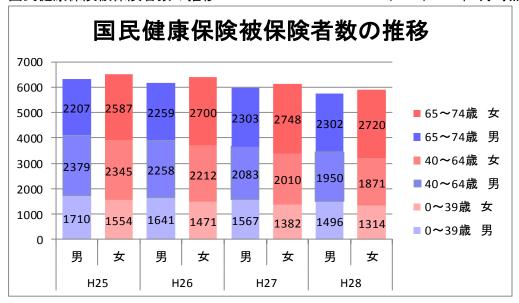
国保加入率は年々減少傾向にありますが、被保険者における高齢化率(65歳以上)は年々上昇しています(図3)。

図 3

(単位 人)

#### 国民健康保険被保険者数の推移

(KDB)H29年3月時点



## (2) 第1期データヘルス計画に係る考察

第1期データヘルス計画(計画期間:平成28年度~29年度)における、 各種保健事業の実施状況および目標の達成状況等について評価し、その実績 について課題等の考察を行う。

各目標・事業の評価については、下表の $A\sim E$ の5つの評価段階で判定し、次期計画に反映させる課題整理を行う。

	A	目標値に達した
	В	目標値に達していないが改善傾向にある
評価段階	C	変わらない
	D	悪化している
	Е	判定不能

保健事業実施計画の各事業についての評価

## ①特定健診受診勧奨事業

【目的】特定健診受診率向上により、生活習慣病の発症と重症化予防 につなげる。

【目標】アウトプット:受診勧奨対象者の特定健診受診率 30%

アウトカム :特定健診受診率の向上

評価指標	平成 28 年度	平成 29 年度	判定
アウトプット(受診勧奨対象者 の特定健診受診率 30%)	21.6%	16.6%	D
アウトカム (特定健診受診率の向上)	33.3%	34.3% (見込み)	A

### ②特定保健指導利用勧奨事業

【目的】特定保健指導利用率向上により、メタボリックシンドローム に該当するリスクの軽減につなげる。

【目標】アウトプット:利用勧奨対象者の特定保健指導利用率 20% アウトカム:特定保健指導実施率の向上

評価指標	平成 28 年度	平成 29 年度	判定
アウトプット (利用勧奨対象者 の特定保健指導利用率 20%)	27.7%	25.2%	A
アウトカム (特定保健指導実施率の向上)	13.5%	15.7% (見込み)	A

## ③生活習慣病重症化予防

【目的】高血圧症などの健康リスクが高い対象者の生活習慣の改善、 適正な医療機関への受診を勧奨することで重症化予防につな げる。

【目標】アウトプット:指導対象者の指導実施率 70%

アウトカム :精密検査受診率の増加、高額医療費の要因と

なる疾病の発生率の減少

評価指標	平成 28 年度	平成 29 年度	判定
アウトプット(指導対象者の指	100%	100%	Λ
導実施率 70%)	10070	10070	A
アウトカム	E9 70/	E1 E0/	D
精密検査受診率の増加	53.7%	51.5%	ע
高額医療費の要因となる疾病の	7 III	<b>7</b> □□	ъ
発生率の減少	不明 	不明	E

## 4受診行動適正化指導

【目的】適正な医療機関受診の指導により重複受診者、頻回受診者の 減少につなげる。

【目標】アウトプット:指導対象者への指導実施率 60%

アウトカム : 重複受診者、頻回受診者減少

評価指標	平成 28 年度	平成 29 年度	判定
アウトプット(指導対象者への 指導実施率 60%)	100%	100%	A
アウトカム (重複受診者、頻回 受診者減少)	24 人	32 人	D

### ⑤ジェネリック医薬品使用促進

【目的】ジェネリック医薬品の普及率向上により、医療費の適正化に つなげる。

【目標】アウトプット:対象者への通知率 100%

アウトカム : ジェネリック医薬品普及率 (数量ベース) 60%

評価指標	平成 28 年度	平成 29 年度	判定
アウトプット (対象者への通知 率 100%)	100%	100%	A
アウトカム (ジェネリック医薬 品普及率 (数量ベース) 60%)	63.4%	65.5%	A

## 表 3 保健事業評価結果

長	期目標(策定時と直近時を比較)	項目数
A	目標値に達した	_
В	目標値に達していないが改善傾向にある	_
С	変わらない	_
D	悪化している	_
Е	判定不能	_

※第1期 データヘルス計画では、長期的目標を設定していなかったため

中	・短期目標 (策定時と直近時を比較)	項目数
A	目標値に達した	_
В	目標値に達していないが改善傾向にある	_
С	変わらない	_
D	悪化している	_
Е	判定不能	_

※第1期 データヘルス計画では、中・短期目標を設定していなかったため

保付	建事業計画(策定時と直近時を比較)	項目数
A	目標値に達した	7
В	目標値に達していないが改善傾向にある	0
C	変わらない	0
D	悪化している	3
E	判定不能	1

表 4 第1期データヘルス計画で達成できなかった目標について、次期計画へ反映 させる対策

課題	対策
中・長期目標の設定ができていなかった	第2期計画では目標を設定し、中間評価・
ため、次期計画では設定をする	最終評価を行う
特定健診受診勧奨事業の受診勧奨対象	受診勧奨対象者の抽出方法を変えて、分析を
者の受診率が目標に達していない	行う
生活習慣病重症化予防の高額医療費の	指標の見直しを行う
要因となる疾病の評価指標が設定でき	
ていない	
E判定(判定不能)の項目について	指標の見直しを行う

## 3. 健康・医療情報の分析・分析結果に基づく健康課題

## (1) 死亡

本市の住民の平成 20 年~24 年における死因について、SMR(%)による分析を行った(表 5)。SMR が有意に高いものは、男性で腎不全(159.6)、肝疾患(138.7)、脳内出血(136.6)であり、女性で脳梗塞(135.7)、悪性新生物(肝及び肝内胆管)(137.2)、脳血管疾患(130.1)です。

また、死亡数でみれば、男女ともに悪性新生物、心疾患(高血圧性疾患を除く)、脳血管疾患が多い。

表 5 平成20~24年 保健所・市町村別死因別標準化死亡比(SMR)と死亡数・過剰死亡数

\*P<0.05で有意に高い又は低い

B.44		南国市		ı	中央東保健所	Ť		県	
男性	SMR	死亡数	過剰 死亡数	SMR	死亡数	過剰 死亡数	SMR	死亡数	過剰 死亡数
死亡総数	102.4	1436	34	102.9	4343	122	103.4 *	24633	810
悪性新生物	93.3	417	-30	93.8 *	1251	-83	98.7	7586	-100
悪性新生物(胃)	79.0	55	-15	80.4 *	167	-41	89.8 *	1074	-122
悪性新生物(大 腸)	72.6	37	-14	78.2 *	118	-33	90.5 *	789	-83
悪性新生物(肝及び肝内胆管)	129.5	57	13	122.1 *	159	29	112.8 *	857	97
悪性新生物(気管、気管支及び肺)	96.6	103	-4	94.1	301	-19	98.9	1823	-20
心 疾 患(高血圧性疾患を除く)	92.7	186	-15	97.6	593	-15	106.5 *	3626	221
急性心筋梗塞	131.7 *	68	16	139.7 *	216	61	150.6 *	1328	446
心 不 全	103.7	63	2	113.9	213	26	132.1 *	1350	328
脳 血 管 疾 患	132.9 *	179	44	132.2 *	542	132	108.2 *	2488	189
脳内出血	136.6 *	54	14	126.4 *	148	31	118.1 *	797	122
脳梗塞	110.2	90	8	124.5 *	316	62	101.2	1413	17
肺炎	86.0	133	-22	99.4	479	-3	105.5 *	2764	144
肝疾患	138.7	29	8	115.2	68	9	114.6 *	404	51
腎 不 全	159.6 *	42	16	134.0 *	109	28	126.3 *	565	118
老 衰	51.3 *	16	-15	51.8 *	51	-47	68.8 *	348	-158
不慮の事故	120.3	64	11	132.4 *	206	50	130.4 *	1161	271
自 殺	133.8 *	51	13	124.5 *	125	25	124.7 *	756	150

4.44		南国市		ŗ	中央東保健所	<del>i</del>		県	
女性	SMR	死亡数	過剰 死亡数	SMR	死亡数	過剰 死亡数	SMR	死亡数	過剰 死亡数
死亡総数	97.0	1381	-43	98.1	4284	-83	96.3 *	24051	-924
悪性新生物	87.6 *	291	-41	89.8 *	885	-101	93.8 *	5372	-355
悪性新生物(胃)	80.4	33	-8	78.8 *	97	-26	86.1 *	612	-99
悪性新生物(大腸)	79.6	39	-10	80.3 *	118	-29	85.4 *	725	-124
悪性新生物(肝及び肝内胆管)	137.2	36	10	107.5	85	6	107.1	488	32
悪性新生物(気管、気管支及び肺)	79.1	36	-10	82.3 *	112	-24	96.0	756	-32
心 疾 患(高血圧性疾患を除く)	102.9	268	8	105.2	852	42	102.9	4731	133
急性心筋梗塞	128.7	63	14	147.1 *	222	71	134.6 *	1155	297
心 不 全	111.8	123	13	113.2 *	391	46	115.8 *	2264	309
脳 血 管 疾 患	130.1 *	214	50	117.4 *	598	89	104.6 *	3028	133
脳内出血	110.1	41	4	99.6	113	0	109.8 *	713	64
脳梗塞	135.7 *	140	37	121.8 *	395	71	102.1	1868	38
肺炎	80.8 *	119	-28	102.3	473	11	103.6	2709	94
肝疾患	68.8	9	-4	77.4	30	-9	90.9	205	-21
腎 不 全	106.2	35	2	99.2	102	-1	106.4	619	37
老 衰	45.2 *	44	-53	56.2 *	174	-136	61.6 *	1088	-678
不慮の事故	127.3	56	12	115.4	152	20	108.0 *	820	61
自 殺	110.0	19	2	102.1	46	1	96.2	266	-11

「平成20年~平成24年 人口動態保健所・市町村別統計」第3表・第5表に基づき計算 厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)健診・医療・介護等データベースの活用による 地区診断と保健事業の立案を含む生活習慣病対策事業を担う地域保健人材の育成に関する研究(H25-循環器等(生習)-一般-014) ※SMR (標準化死亡比): 基準死亡率 (人口 10 万対の死亡数) を対象地域に当てはめた場合に、計算により求められる期待される死亡数と実際に観察された死亡数とを比較するもの。国の平均を 100 として、その地域の SMR が 100 以上の場合は国の平均より死亡率が高いと判断され、100 以下の場合は死亡率が低いと判断される。

付加された SMR は P<0.05 で有意 (偶然変動の範囲とは考えにくい高さまたは低さ) であることを意味する。

#### (2) 要介護状態

#### ①平均寿命と健康寿命

日常生活に制限のある「不健康な期間」を意味する平均寿命(※1)と健康寿命(※2)の差について、県・同規模・国と比較したところ、ほぼ同程度であった。(表 6)

表 6

(単位 歳)

平均寿命•健康寿命

(KDB)H28年度

		南国市	県	同規模	国
平均寿命	男	79.5	78.9	79.2	79.6
十均寿叩	女	86.9	86.5	86.4	86.4
健康寿命	男	65.0	64.7	65.1	65.2
) 健康寿叩	女	67.0	66.8	66.8	66.8
不健康な期 間(平均寿命	男	14.5	14.2	14.1	14.4
-健康寿命)	女	19.9	19.7	19.6	19.6

※1 平均寿命:その年に生まれた0歳児が平均して何歳まで生きるかを示したもの

※2 健康寿命:日常的・継続的な医療、介護に依存しないで、自分の心身で生命

維持し、自立した生活ができる生存期間のこと

## ②介護認定状況

介護認定状況では、本市の介護被保険者全体 29,128 人のうち認定を受けているのは 2,368 人で 8.1%が認定を受けています。年齢構成では認定者の約86.9%が 75 歳以上です。(表 7)

介護認定者の医科レセプトが把握できる、国保被保険者と後期高齢者の有病状況(レセプト件数)を分析すると、重症化した循環器疾患では脳梗塞が59.3%と最も多く、ついで虚血性心疾患が38.2%でした。またそのリスク因子となる基礎疾患では高血圧が81.7%、脂質異常症が59.0%、糖尿病が50.2%でした。(表8)

要介護度別の介護給付費について、全年齢の1件当たり給付費を国と比較してみると、男女ともに国より高い数値でした。特に75歳以上になると男女ともに要介護3から国と約1万円以上の差が生じています。(表9)

介護サービスの需給状況を居宅・施設サービスの件数・金額で割合をみる

と、本市は施設サービスを利用するする割合が国よりも多く、金額も 43%近くを占めています。(図 4)

表 7

#### 要介護認定者の状況

(KDB)H29年3月時点

/ uxuux	皮配だ日グルル (ハロリーロッキングルグ)										7 3 1- 3 Mil
	受給者区分	2	号			1	号			4	.≑⊥
	年齢	40~	64歳	65~74歳		75歳以上		計		合計	
	被保険者数 ※1	15,0	21人	6,92	21人	7,186人		14,107人		29,1	28人
	認定率	0.	4%	3.	5%	28.6%		16.3%		8.	1 %
	認定者数	65	人	24	5人	2,0	58人	2,303人		2,36	8.8
	新規認定者数 ※2	20	人	74	人	36	366人		0人	460	D.V.
	介護度	人数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
	要支援1	4	6.2%	30	12.2%	200	9.7%	230	10.0%	234	9.9%
介護度	要支援2	8	12.3%	38	15.5%	237	11.5%	275	11.9%	283	12.0%
別	要介護1	12	18.5%	43	17.6%	445	21.6%	488	21.2%	500	21.1%
人 数	要介護2	14	21.5%	39	15.9%	366	17.8%	405	17.6%	419	17.7%
割合	要介護3	14	21.5%	32	13.1%	290	14.1%	322	14.0%	336	14.2%
	要介護4	5	7.7%	32	13.1%	293	14.2%	325	14.1%	330	13.9%
	要介護5	8	12.3%	31	12.7%	227	11.0%	258	11.2%	266	11.2%

※1 被保険者数はH27年度国勢調査人口より集計

※2 新規認定者数は年度内に新規認定を受けた者の合計

## 表 8

#### 国保・後期被保険者における介護認定者の有病状況

(KDB)H29年3月時点

	曼	受給者区分 2号 1号								=,								
		年歯	<del>^</del>		40~	·64歳	65~	74歳	75歳	以上	ī	i <del>l</del>	合計					
		認定者	<b>新数</b>		4	2	18	32	1,9	34	2,1	2,116		58				
	疾患			件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合					
			脳血管 疾患		26	61.9%	108	59.3%	1,208	62.5%	1,316	62.2%	1,342	62.2%				
		循	再	脳出血	7	16.7%	34	18.7%	124	6.4%	158	7.5%	165	7.6%				
		環器	掲	脳梗塞	22	52.4%	88	48.4%	1,170	60.5%	1,258	59.5%	1,280	59.3%				
		疾患		虚血性 心疾患	11	26.2%	45	24.7%	768	39.7%	813	38.4%	824	38.2%				
ヘレセ		忠	E	腎不全	8	19.0%	23	12.6%	324	16.8%	347	16.4%	355	16.5%				
プト				人工透析	3	7.1%	5	2.7%	31	1.6%	36	1.7%	39	1.8%				
の診	血管		¥	糖尿病	24	57.1%	93	51.1%	966	49.9%	1,059	50.0%	1,083	50.2%				
有 断病 名	疾患		再掲	腎症	3	7.1%	17	9.3%	78	4.0%	95	4.5%	98	4.5%				
状よ況り		基	合併	網膜症	5	11.9%	15	8.2%	106	5.5%	121	5.7%	126	5.8%				
重 複		礎疾		疾	疾	疾	左症	神経障害	3	7.1%	4	2.2%	40	2.1%	44	2.1%	47	2.2%
し て 計		患	-	高血圧	30	71.4%	133	73.1%	1,600	82.7%	1,733	81.9%	1,763	81.7%				
上			脂	質異常症	23	54.8%	109	59.9%	1,141	59.0%	1,250	59.1%	1,273	59.0%				
			高尿酸血症		8	19.0%	37	20.3%	479	24.8%	516	24.4%	524	24.3%				
		血管疾患合計		40	95.2%	165	90.7%	1,862	96.3%	2,027	95.8%	2,067	95.8%					
	認知症		Ξ	6	14.3%	50	27.5%	1,032	53.4%	1,082	51.1%	1,088	50.4%					
		筋·	骨格:	疾患	34	81.0%	143	78.6%	1,791	92.6%	1,934	91.4%	1,968	91.2%				
	歯肉炎歯周病			周病	20	47.6%	89	48.9%	685	35.4%	774	36.6%	794	36.8%				

※医療保険が南国市の国保又は後期である介護認定者のみ集計

(単位 円)

要介護度別介護給付費の比較

(KDB)H28年度

/護度別介護給付費の比較 (KDB) H28年度														
	男性	南国市	ħ		1件当た	り給付費		女性	南国市	ħ		1件当た	り給付費	
	为压	総給付費	総件数	南国市	県	同規模	围	XIE.	総給付費	総件数	南国市	県	同規模	国
	要支援1	8,070,671	646	12,493	10,753	11,105	11,152	要支援1	21,804,881	2,039	10,694	9,387	10,436	10,578
	要支援2	22,171,869	1,160	19,114	15,614	16,742	16,509	要支援2	56,520,081	3,538	15,975	14,337	16,195	15,824
全	要介護1	117,024,859	2,667	43,879	36,590	38,439	34,636	要介護1	404,514,763	8,392	48,202	42,516	44,284	39,777
体	要介護2	166,170,840	3,505	47,410	44,820	46,116	41,502	要介護2	435,866,026	7,345	59,342	57,213	57,994	51,443
	要介護3	175,179,799	2,523	69,433	74,444	73,288	65,500	要介護3	546,503,496	5,564	98,221	96,018	97,942	85,867
	要介護4	163,763,182	1,424	115,002	109,641	96,953	83,561	要介護4	576,238,072	4,089	140,924	146,655	134,828	113,783
	要介護5	187,899,093	1,565	120,063	145,801	110,218	91,921	要介護5	542,017,370	2,762	196,241	196,246	160,392	129,802
	合計	840,280,313	13,490	62,289	59,917	56,732	50,096	合計	2,583,464,689	33,729	76,595	74,465	70,961	62,076
	南国市 男性		ħ		1件当た	り給付費		女性	南国市	ħ		1件当た	り給付費	
	为压	総給付費	総件数	南国市	県	同規模	国	女庄	総給付費	総件数	南国市	県	同規模	围
	要支援1	439,556	28	15,698	11,158	11,362	11,686	要支援1	780,445	70	11,149	11,158	10,879	10,706
4	要支援2	2,490,600	110	22,642	16,238	17,103	17,447	要支援2	239,946	21	11,426	15,379	16,048	15,683
0 \$	要介護1	1,447,395	54	26,804	33,206	37,488	33,645	要介護1	5,025,486	155	32,422	33,924	33,108	29,932
6 4	要介護2	9,137,154	224	40,791	37,892	40,890	37,489	要介護2	3,008,816	123	24,462	37,174	37,179	33,277
歳	要介護3	12,079,181	240	50,330	57,968	63,011	57,486	要介護3	7,547,736	146	51,697	54,895	62,270	53,075
	要介護4	3,890,160	78	49,874	80,002	84,683	71,119	要介護4	9,859,904	121	81,487	77,239	75,789	67,662
	要介護5	24,041,998	147	163,551	115,137	91,915	74,263	要介護5	5,556,312	73	76,114	105,261	96,095	76,930
	合計	53,526,044	881	60,756	49,683	50,785	46,312	合計	32,018,645	709	45,160	49,076	49,219	44,006
	男性	南国市	ħ	1件当たり給付費				女性	南国市	ħ		1件当た	り給付費	
	3111	総給付費	総件数	南国市	県	同規模	国	711	総給付費	総件数	南国市	県	同規模	国
	要支援1	1,889,491	134	14,101	11,639	11,325	11,495	要支援1	1,091,742	126	8,665	9,399	10,209	10,461
6 5	要支援2	4,280,269	272	15,736	16,905	17,684	17,032	要支援2	5,424,400	375	14,465	13,901	15,225	15,244
\$	要介護1	26,270,823	618	42,509	34,729	38,417	34,561	要介護1	16,088,182	578	27,834	33,973	37,420	33,621
7	要介護2	24,407,697	548	44,540	41,742	41,923	39,125	要介護2	17,883,984	487	36,723	41,758	44,365	39,145
歳	要介護3	18,235,447	253	72,077	66,796	64,940	59,675	要介護3	31,772,312	375	84,726	70,510	72,290	63,838
	要介護4	14,291,966	103	138,757	90,833	82,076	73,844	要介護4	43,733,072	271	161,377	104,182	96,250	81,865
	要介護5	41,486,946	346	119,904	115,862	89,986	79,993	要介護5	40,038,521	263	152,238	142,185	115,643	96,126
	合計	130,862,639	2,274	57,547	51,708	51,538	47,106	合計	156,032,213	2,475	63,043	52,936	51,973	46,149
	男性	南国市	ħ		1件当た	り給付費		女性	南国市	ħ		1件当た	り給付費	
	2312	総給付費	総件数	南国市	県	同規模	国	212	総給付費	総件数	南国市	県	同規模	围
	要支援1	5,741,624	484	11,863	10,479	11,050	11,049	要支援1	19,932,694	1,843	10,815	9,364	10,450	10,590
7	要支援2	15,401,000	778	19,796	15,063	16,500	16,289	要支援2	50,855,735	3,142	16,186	14,363	16,280	15,892
5 歳	要介護1	89,306,641	1,995	44,765	37,188	38,488	34,708	要介護1	383,401,095	7,659	50,059	43,268	44,826	40,449
以	要介護2	132,625,989	2,733	48,528	46,073	47,305	42,424	要介護2	414,973,226	6,735	61,614	58,922	59,324	53,052
上	要介護3	144,865,171	2,030	71,362	77,174	75,511	67,507	要介護3	507,183,448	5,043	100,572	98,581	100,077	88,438
	要介護4	145,581,056	1,243	117,121	115,290	100,633	86,927	要介護4	522,645,096	3,697	141,370	150,517	138,241	117,450
	要介護5	122,370,149	1,072	114,151	157,519	117,268	97,955	要介護5	496,422,537	2,426	204,626	203,107	165,109	135,002
	合計	655,891,630	10,335	63,463	62,663	58,144	51,128	合計	2,395,413,831	30,545	78,422	76,641	72,606	63,954

図 4

(単位 円)

居宅・施設サービスの占める割合

(KDB)H28年度



#### (3) 医療情報

### ① 医療の状況

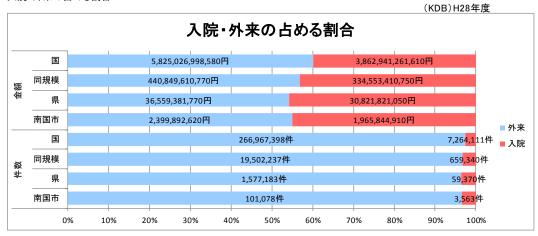
入院・外来の状況について、件数・金額の割合をみると、南国市の入院件数は件数全体の3.4%、金額は全体の約45%で国よりも高いものの、県・同規模と同程度です。(図5)

また、医療費の3要素では、入院の状況について国と比較すると1人あたり 点数が多いです。その要因として1人当たり件数が高く、1人当たりの日数 も高いからと考えられます。(表10)

医療施設等の状況では病床数が多いことがうかがわれ、入院の数が多くなる要因として考えられます。(表12)

#### 図 5

#### 入院・外来の占める割合



#### 表 10

## 医療費の3要素

(KDB)H28年度 入院 南国市 県 同規模 玉 A 1人当たり件数 0.02498 0.02569 0.02362 0.01818 B 1件当たり日数 18.4 17.9 17 15.6 C 1日当たり点数 2,991 2,896 2,978 3.403 ABC 1人当たり点数 1.378 1.334 1.198 967

※医療費には調剤費用を含む ※一人当たりは年度内平均1ヶ月による値

#### 表 11

(KDB)H28年度

	外来	南国市	県	同規模	国
Α	1人当たり件数	0.70859	0.68245	0.69849	0.66811
В	1件当たり日数	1.6	1.6	1.6	1.6
С	1日当たり点数	1,456	1,470	1,455	1,391
ABC	1人当たり点数	1,682	1,582	1,579	1,458

※医療費には調剤費用を含む

※一人当たりは年度内平均1ヶ月による値

参考

A:1人当たり件数 =(年間)総レセプト件数÷被保険者数受診率であり、高いほど医療機関にかかる者の割合が高い ⇒入院の場合入院する者の割合・外来の場合通院する者の割合

B:1件当たり日数 =(年間)総診療実日数÷(年間)総レセプト件数 レセプト1件当たりの診察実日数であり多ければ ⇒入院の場合入院期間が長い・外来の場合通院頻度が高い

C:1日当たり医療費 = (年間)総医療費÷(年間)総診療実日数 1日当たりの医療費であり、診療単価を表す

ABC: 1人当たり医療費 =A×B×C=(年間)総医療費÷被保険者数 1人当たり医療費が高い場合、ABC別にどの項目で高いのか分析することで要因について見当をつけることができる

#### 表 12

医療施設等の状況

(KDB)H28年度

(112 - 7 117)									
		被保険者千人あたり							
	病院数	診療所数	病床数	医師数					
南国市	0.8	2.7	144.5	34.8					
県	0.7	3.0	97.6	11.9					
同規模	0.4	2.9	59.7	7.5					
国	0.3	3.0	46.8	9.2					

## ② 重症化した生活習慣病(高額・6カ月以上入院・人工透析など)

医療費の多くかかっている疾病については、細小(82)分類で上位 10 位までに糖尿病、高血圧症、脂質異常症などの生活習慣病と、それらの疾患が重症化した慢性腎不全(透析あり)と脳梗塞がありました。

また、1件当たり医療費30万円以上のレセプト集計(表14)において、腎不全が第2位となっていることや、人工透析患者の約半数が糖尿病有病患者である(表17)ことからも、生活習慣病の重症化が高額医療や長期入院に至る要因であると考えられるため、重症化を防ぐために生活習慣病等のリスク因子を減らす対策が必要です。

#### 表 13 疾患別医療費分析

医療費が多くかかっている疾病

総計

※レセプト点数 1点=10円で計算 ※KDB.疾病別医療費分析(細小(82)分類)より集計

(KDB)H28年度

順位		入院+外系	ŧ			入院				外来		
順江	主傷病名	件数	点数	割合	主傷病名	件数	点数	割合	主傷病名	件数	点数	割合
1位	統合失調症	2255 件	26,660,165 点	6.1%	統合失調症	564 件	21,147,296 点	10.8%	高血圧症	13027 件	20,594,059 点	8.6%
2位	糖尿病	7310 件	22,836,321 点	5.2%	骨折	134 件	9,009,736 点	4.6%	糖尿病	7257 件	20,412,829 点	8.5%
3位	高血圧症	13059件	21,859,142 点	5.0%	関節疾患	92 件	6,774,040 点	3.4%	慢性腎不全(透析あり)	405 件	16,497,338 点	6.9%
4位	関節疾患	5988件	20,753,748 点	4.8%	肺がん	72 件	5,951,054 点	3.0%	関節疾患	5896 件	13,979,708 点	5.8%
5位	慢性腎不全(透析あり)	435 件	19,907,673 点	4.6%	脳梗塞	80 件	5,657,281 点	2.9%	脂質異常症	6503 件	11,188,953 点	4.7%
6位	脂質異常症	6512件	11,398,785 点	2.6%	うつ病	141 件	5,093,464 点	2.6%	統合失調症	1691件	5,512,869 点	2.3%
7位	肺がん	254 件	10,253,954 点	2.3%	脳出血	68 件	4,665,085 点	2.4%	C型肝炎	227 件	5,474,915 点	2.3%
8位	骨折	574 件	10,008,437 点	2.3%	慢性腎不全(透析あり)	30 件	3,410,335 点	1.7%	不整脈	1403 件	4,498,192 点	1.9%
9位	うつ病	2410件	9,431,920 点	2.2%	不整脈	30件	3,174,689 点	1.6%	大腸がん	263 件	4,479,938 点	1.9%
10位	脳梗塞	1123 件	8,292,273 点	1.9%	狭心症	48 件	2,862,550 点	1.5%	うつ病	2269 件	4,338,456 点	1.8%

表14 1件当たり医療費300,000円以上のレセプト集計

(KDB)H28年度

順位	主傷病名	レセプト件数	人数	医療費合計
1位	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	539 件	71 人	207,851,270 円
2位	腎不全	433 件	53 人	212,665,310 円
3位	その他の悪性新生物	177 件	66 人	136,420,460 円
4位	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	122 件	23 人	68,642,730 円
5位	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	116 件	29 人	47,037,490 円

※レセプト件数順

※最大医療資源傷病名による

## 表15 長期(6ヶ月以上)入院者のレセプト件数及び患者数長期(6ヶ月以上)入院者のレセプト集計

(KDB)H28年度

					(NDD/NZ0千皮
順位	主傷病名	レセプト件数	人数	医療費合計 (直近レセプト)	【参考】総費用額合計 (直近レセプト費用×入院月数)
1位	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	471 件	47 人	16,269,180 円	2,243,245,490 円
2位	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	114 件	12 人	6,524,930 円	1,546,162,230 円
3位	てんかん	99 件	10 人	5,649,010 円	939,624,310 円
4位	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	59 件	9 人	2,605,290 円	215,461,790円
5位	その他の呼吸器系の疾患	36 件	5 人	3,392,060 円	609,136,140 円

※該当人数順

※最大医療資源傷病名による

表16 6ヶ月以上入院しているレセプトの血管病有病状況 (KDB) H28年度

血管病名	有病者数	割合
虚血性心疾患	10 人	8.3%
脳血管疾患	12 人	9.9%
動脈閉塞性疾患	4 人	3.3%

### 表17

## 人工透析を算定しているレセプト集計

(KDB)H28年度

件数	人工透析患者数	糖尿病有病者数	合計金額	新規透析患者数
483	50 人	27 人	238,264,150 円	

#### ③ 生活習慣病

生活習慣病について標準化医療費(※)を入院、外来別に県・同規模・国と 比較をしたところ、本市は男性・女性ともに入院・外来の両方において高い傾 向にあり、生活習慣病の医療費が多い市であることが分かります。(図 6)

さらに詳しく見てみると、男性の入院では糖尿病、高血圧症、脳出血、脳梗塞、筋・骨格、精神等が、外来では、糖尿病、高血圧症、脳梗塞、がん、筋・骨格、精神等が、高い傾向にありました。

女性の入院では精神、筋・骨格、がん、脳出血等が、外来では糖尿病、高血 圧症、動脈硬化、脳梗塞、がん、筋・骨格等が、高い傾向にありました。

また、慢性腎不全の標準化医療費については、男性は入院(透析の有無に関わらず)、女性は外来(透析あり)が県、同規模より高い傾向にあります。

慢性閉塞性肺疾患(COPD)の標準化医療費については、県、同規模、国より低いが関連する呼吸器疾患について男性では肺がん(入院・外来)気管支喘息(外来)、肺気腫(外来)、間質性肺炎(外来)、女性では肺がん(入院)、気管支喘息(入院・外来)が県、同規模、国よりも高いです(表 19)。

#### ※標準化医療費とは…

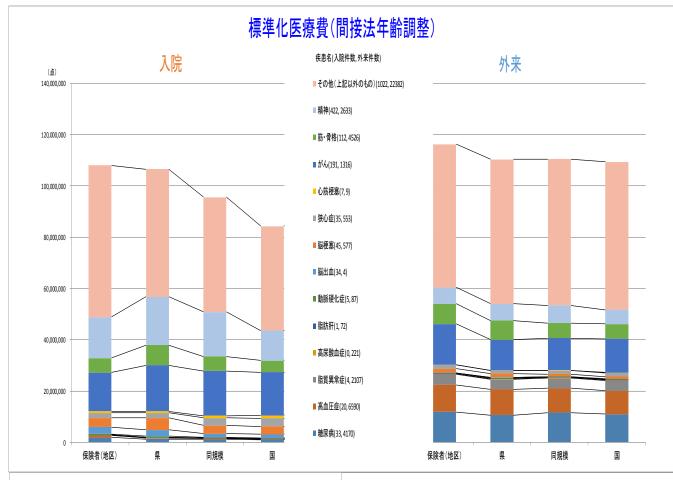
高齢者ほど様々な疾患に罹患しやすく、医療費が高額になることはよく知られています。データヘルス 計画策定年度よりも評価年度の方が一人あたり医療費が高額だったとしても、評価年度の方が高齢者の割 合が多ければ、評価年度の方が策定年度よりも(高齢者が多いので)一人あたり医療費は高額であたりま えとも考えられるので、医療費からみた健康状態に経年的な変化の差があるかどうか判断できません。ま た、人口が増えれば当然、医療費の総額も高額になります。

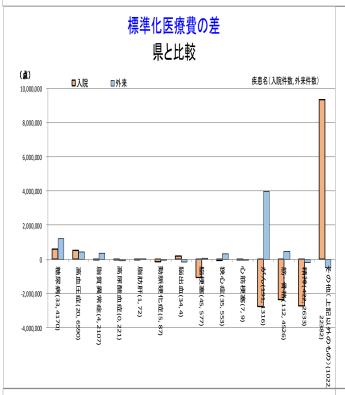
そこで、評価年度の年齢別人口構成が策定年度と同一だった場合に期待される医療費の総額を計算し、 策定年度の医療費の総額と比較すれば、年齢の影響を補正したうえで医療費から見た経時的な健康状態を 比較することができます

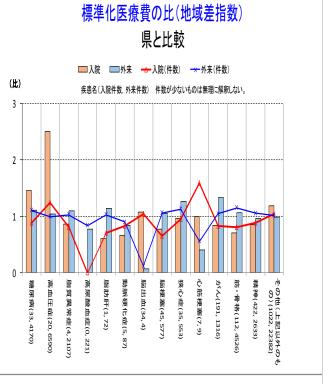
## 疾病別医療費分析(生活習慣病)

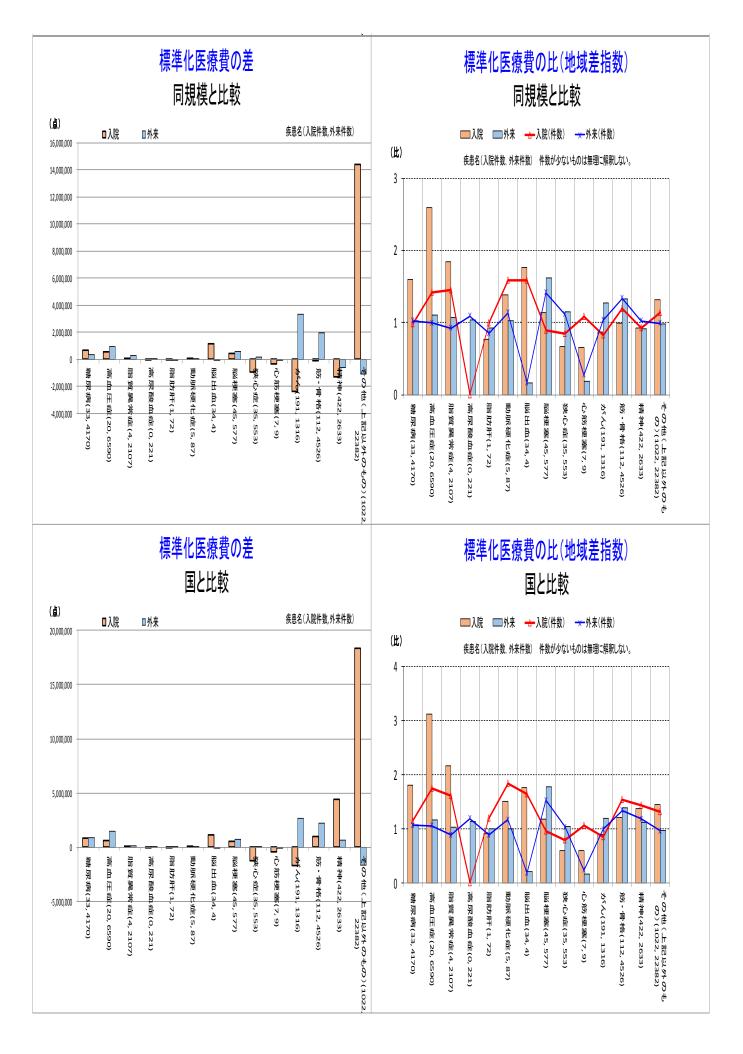
## 南国市 H28年度(累計) 男性 0~74歳

2018年1月11日





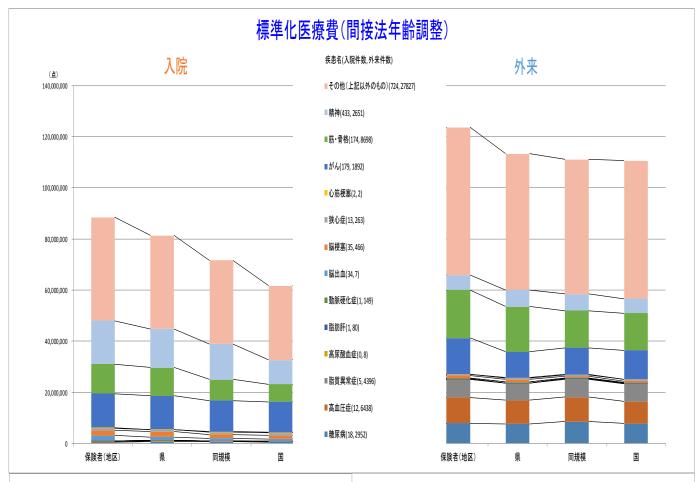


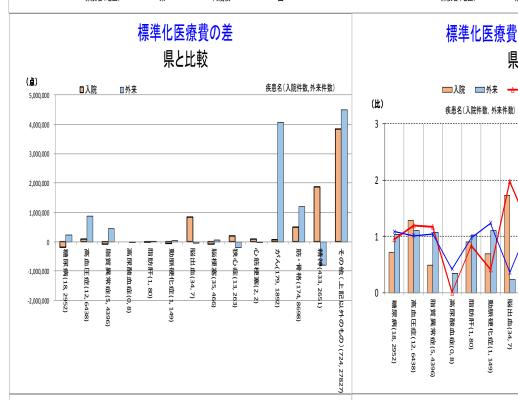


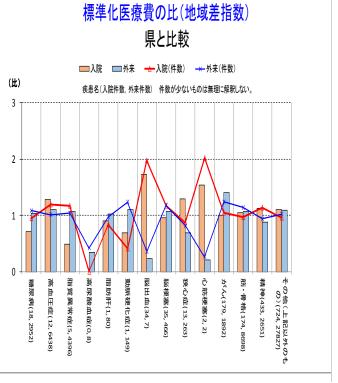
## 疾病別医療費分析(生活習慣病)

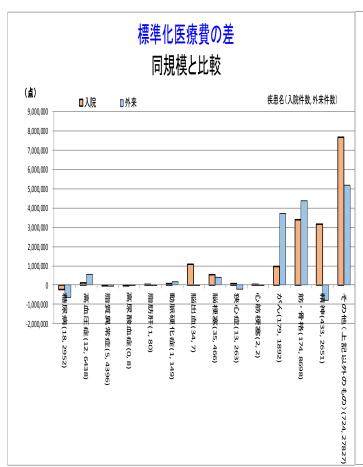
## 南国市 H28年度(累計) 女性 0~74歳

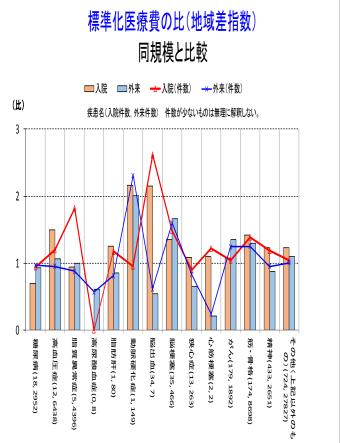
2018年1月11日

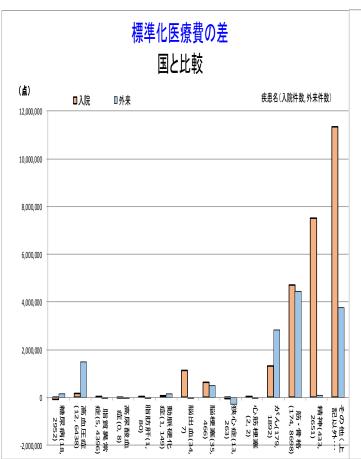


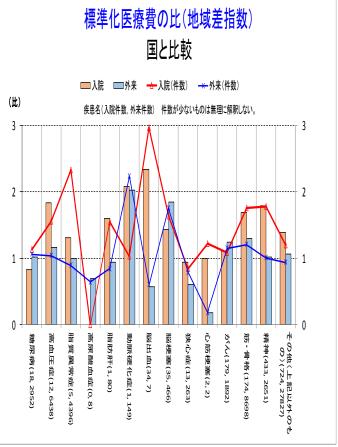












国保データベース(KDB)のCSVファイル(疾病別医療費分析(生活習慣病))より計算。

Ver. 1.1 (2016.9.21) 平成26年度厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)健診・医療・介護等データベースの活用による地区診断と保健事業の立案を含む生活習慣病対策事業を担う地域保健人材の育成に関する研究(H25-循

## 表 18 慢性腎不全の医療費分析

## 疾病別医療費分析(細小(82)分類)[数値表]

南国市 H28年度(累計) 0~74歳

2018/1/11

<u> </u>		NHI/ V / 114X																		2010/ 1/ 11
入院·外来	性別	疾患名	保険者(地区)			標準化医療費	貴(期待総点数	()	標準化医療	<b>養費(期待</b>	%件数)	標準化医療費	貴の差		標準化医療費	慢の比(地域差対	旨数)	標準化比(レt	2プト件数)	
八帆"外本	נית בן	<b>大芯</b> 石	被保険者数 し	ノセプト件数	総点数(A)	vs.県(B)	vs.同規模(C)	vs.国(D)	vs.県 v	vs.同規模	vs.国	vs.県(A-B)	vs.同規模(A-C)	vs.国(A-D)	vs.県(A/B)	vs.同規模(A/C) v	vs.国(A/D)	vs.県	vs.同規模	vs.国
入院	男性	慢性腎不全(透析なし)	5,748	11	354,180	331,534	310,744	286,241	8	7	6	22,646	43,436	67,939	1.07	1.14	1.24	1.35	1.60	1.71
入院	男性	慢性腎不全(透析あり)	5,748	25	3,190,105	2,901,577	2,408,212	2,469,494	40	35	34	288,528	781,893	720,611	1.10	1.32	1.29	0.63	0.71	0.73
外来	男性	慢性腎不全(透析なし)	5,748	103	417,881	448,914	592,162	570,176	91	79	76	-31,033	-174,281	-152,295	0.93	0.71	0.73	1.13	1.30	1.36
外来	男性	慢性腎不全(透析あり)	5,748	238	9,787,693	10,510,003	10,955,072	10,987,437	258	269	268	-722,310	-1,167,379	-1,199,744	0.93	0.89	0.89	0.92	0.89	0.89

## 疾病別医療費分析(細小(82)分類)[数値表]

南国市 H28年度(累計) 0~74歳

2018/1/11

110.54	来 性別	疾患名	保険者(地区)			標準化医療費	貴(期待総点数	)	標準化医療	療費(期待網	%件数)	標準化医療費	の差		標準化医療費	の比(地域差指	数)	標準化比(レも	2プト件数)	
N <sub>l</sub> yt 'Yr	<b>本 注</b> 別	<b>沃思</b> 伯	被保険者数 レ	セル件数	総点数(A)	vs.県(B)	vs.同規模(C)	vs.国(D)	vs.県 v	/s.同規模	vs.ቜ	vs.県(A-B)	vs.同規模(A-C)	vs.国(A-D)	vs.県(A/B) v	/s.同規模(A/C) vs	.国(A/D)	vs.県	vs.同規模	vs. <b></b>
入院	女性	慢性腎不全(透析なし)	5,905	1	3,096	126,876	182,398	137,952	3	4	3	-123,780	-179,302	-134,856	0.02	0.02	0.02	0.29	0.25	0.33
入院	女性	慢性腎不全(透析あり)	5,905	5	220,230	1,233,163	1,246,077	1,208,371	18	18	17	-1,012,933	-1,025,847	-988,141	0.18	0.18	0.18	0.27	0.28	0.30
外来	女性	慢性腎不全(透析なし)	5,905	21	99,002	264,035	336,157	302,259	43	44	41	-165,033	-237,155	-203,257	0.37	0.29	0.33	0.49	0.47	0.51
外来	女性	慢性腎不全(透析あり)	5,905	167	6,709,645	6,416,909	5,463,436	5,330,927	157	135	130	292,736	1,246,209	1,378,718	1.05	1.23	1.26	1.07	1.24	1.28

国保データベース(KDB)のCSVファイル(疾病別医療費分析(細小(82)分類))より計算。

Ver. 1.1 (2016.9.21) 厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)健診・医療・介護等データベースの活用による地区診断と保健事業の立案を含む生活習慣病対策事業を担う地域保健人材の育成に関する研究(H25ー循環器等(生習)-一般-014) (研究代表:横山徹爾)

#### 表 19 慢性閉塞性肺疾患 (COPD) 等の医療費分析

#### 疾病別医療費分析(細小(82)分類)[数値表]

南国市 H28年度(累計) 0~74歳 2018/1/11

入院·外来			保険者(地区)			標準化医療費	遺(期待総点数	)	標準化医療	費(期待	総件数)	標準化医療費	費の差		標準化医療費	の比(地域差技	旨数)	標準化比(レセ	2プト件数)	
八ኪ 717	生別	<b></b>	被保険者数 レ	セプト件数	総点数(A)	vs.県(B)	vs.同規模(C)	vs.国(D)	vs.県 v	s.同規模	vs.国	vs.県(A-B)	vs.同規模(A-C)	vs.国(A-D)	vs.県(A/B) v	/s.同規模(A/C) v	/s.国(A/D)	vs.県	vs.同規模	vs.国
入院	男性	肺がん	5,748	57	4,459,984	2,692,358	2,596,610	2,540,703	35	34	32	1,767,626	1,863,374	1,919,281	1.66	1.72	1.76	1.64	1.70	1.76
入院	男性	気管支喘息	5,748	5	312,679	464,132	289,205	231,785	10	7	6	-151,453	23,474	80,894	0.67	1.08	1.35	0.50	0.68	0.83
入院	男性	肺気腫	5,748	5	125,155	257,609	165,175	150,518	5	4	3	-132,454	-40,020	-25,363	0.49	0.76	0.83	1.09	1.37	1.56
入院	男性	慢性閉塞性肺疾患(COPD)	5,748	3	90,716	174,383	177,321	157,471	4	4	4	-83,667	-86,605	-66,755	0.52	0.51	0.58	0.82	0.76	0.84
入院	男性	間質性肺炎	5,748	7	271,855	367,700	370,593	348,785	6	6	6	-95,845	-98,738	-76,930	0.74	0.73	0.78	1.08	1.12	1.14
外来	男性	肺がん	5,748	128	2,948,009	1,748,241	2,136,005	2,390,482	107	111	115	1,199,768	812,004	557,527	1.69	1.38	1.23	1.20	1.15	1.12
外来	男性	気管支喘息	5,748	624	1,563,626	1,490,225	1,449,759	1,527,682	586	594	643	73,401	113,867	35,944	1.05	1.08	1.02	1.07	1.05	0.97
外来	男性	肺気腫	5,748	214	857,490	357,600	340,924	310,698	96	97	92	499,890	516,566	546,792	2.40	2.52	2.76	2.22	2.20	2.33
外来	男性	慢性閉塞性肺疾患(COPD)	5,748	96	256,847	404,743	424,730	385,505	110	117	110	-147,896	-167,883	-128,658	0.63	0.60	0.67	0.87	0.82	0.87
外来	男性	間質性肺炎	5.748	29	364.952	261.474	284.408	295.804	29	28	29	103,478	80.544	69.148	1.40	1.28	1.23	1.02	1.02	0.99

#### 疾病別医療費分析(細小(82)分類)「数値表]

南国市 H28年度(累計) 0~74歳

2018/1/11 標準化医療費(期待総件数)標準化医療費の差 保険者(地区) 標準化医療費(期待総点数) 標準化医療費の比(地域差指数) 標準化比(レセプト件数) 入院·外来 性別 疾患名 被保険者数 レセプト件数 総点数(A) vs.県(B) vs.同規模(C) vs.国(D) vs.県 vs.同規模 vs.国 vs.県(A-B) vs.同規模(A-C) vs.国(A-D) vs.県(A/B) vs.同規模(A/C) vs.国(A/D) vs.県 vs.同規模 入院 肺がん 14 1.04 女性 5.905 15 1.491.070 1.315.764 1.188.393 1.183.561 15 14 175.306 302.677 307,509 1.13 1.25 1.26 1.00 1.04 入院 女性 気管支喘息 988,969 279,602 233,400 620.657 709.367 755.569 3.10 5.905 20 368,312 2.69 3.54 4.24 2.55 2.13 入院 女性 肺気腫 0.00 0.00 5,905 23,910 20,187 21,912 -23,910-20,187-21,912 0.00 0.00 0.00 0.00 入院 女性 慢性閉塞性肺疾患(COPD) 28.531 46.143 32.459 -46.143 -32.4590.00 0.00 0.00 5.905 -28.5310.00 0.00 0.00 女性 間質性肺炎 5.905 253,720 198,894 182,554 165,273 54.826 71,166 88.447 1.28 1.39 1.54 1.44 1.48 1.64 0.69 女性 肺がん 5.905 54 1.354.891 1.107.839 1.295.011 1.386.907 63 78 78 247.052 59.880 -32.0161.22 1.05 0.98 0.85 0.69 外来 女性 気管支喘息 5.905 1.020 2.440.815 2.294.810 2.200.667 2.386.577 958 920 1.026 146.005 240.148 54.238 1.06 1.02 0.99 1.11 1.06 1.11 外来 女性 肺気腫 5.905 18 31,313 42,639 48,938 55,422 12 14 16 -11,326-17,625-24,1090.73 0.64 0.56 1.47 1.29 1.10 外来 女性 慢性閉塞性肺疾患(COPD) 5.905 11 43.308 48.850 84.611 89.800 19 23 26 -5.542-41.303 -46.492 0.89 0.51 0.59 0.49 0.43 女性 間質性肺炎 5.905 17 19 0.85 1.75 34 115.097 81,815 134.986 140.698 18 33.282 -19.889-25.6011.41 0.82 1.98 1.91

国保データベース(KDB)のCSVファイル(疾病別医療費分析(細小(82)分類))より計算。

Ver. 1.1 (2016.9.21) 厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)健診・医療・介護等データベースの活用による地区診断と保健事業の立案を含む生活習慣病対策事業を担う地域保健人材の育成に関する研究(H25-循環器等(生習)-一般-014) (研究代表:横山徹爾)

## ④ 健診情報

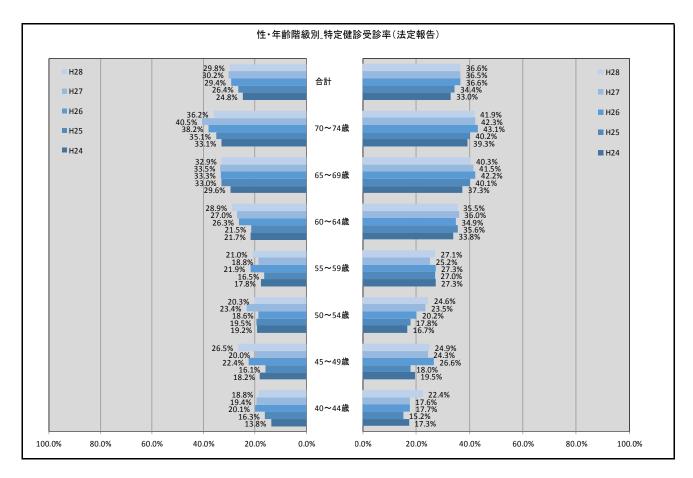
健診受診率は男性より女性が高く、年代別では男女とも 50 歳代は低いが 60 歳代から伸びる傾向にあります。 特定保健指導では、利用率も低くまた終了率も低い状態にあります。

図 8

性・年齢階級別\_特定健診受診率(法定報告)

男		H24			H25			H26			H27			H28	
<b>万</b>	対象者	受診者	受診率												
40~44歳	320	44	13.8%	326	53	16.3%	344	69	20.1%	345	67	19.4%	325	61	18.8%
45~49歳	264	48	18.2%	274	44	16.1%	268	60	22.4%	260	52	20.0%	294	78	26.5%
50~54歳	302	58	19.2%	282	55	19.5%	263	49	18.6%	261	61	23.4%	241	49	20.3%
55~59歳	433	77	17.8%	401	66	16.5%	375	82	21.9%	309	58	18.8%	300	63	21.0%
60~64歳	857	186	21.7%	769	165	21.5%	712	187	26.3%	638	172	27.0%	543	157	28.9%
65~69歳	1093	323	29.6%	1166	385	33.0%	1205	401	33.3%	1267	424	33.5%	1236	407	32.9%
70~74歳	906	300	33.1%	936	329	35.1%	941	359	38.2%	938	380	40.5%	970	351	36.2%
合計	4175	1036	24.8%	4154	1097	26.4%	4108	1207	29.4%	4018	1214	30.2%	3909	1166	29.8%
_		H24			H25			H26			H27			H28	
女	対象者	受診者	受診率												
40~44歳	220	38	17.3%	230	35	15.2%	237	42	17.7%	239	42	17.6%	210	47	22.4%
45~49歳	210	41	19.5%	206	37	18.0%	199	53	26.6%	189	46	24.3%	197	49	24.9%
50~54歳	288	48	16.7%	269	48	17.8%	243	49	20.2%	255	60	23.5%	224	55	24.6%
55~59歳	422	115	27.3%	392	106	27.0%	396	108	27.3%	317	80	25.2%	314	85	27.1%
60~64歳	1014	343	33.8%	908	323	35.6%	842	294	34.9%	745	268	36.0%	645	229	35.5%
65~69歳	1252	467	37.3%	1299	521	40.1%	1351	570	42.2%	1440	598	41.5%	1378	556	40.3%
70~74歳	1115	438	39.3%	1193	479	40.2%	1235	532	43.1%	1195	505	42.3%	1235	517	41.9%
合計	4521	1490	33.0%	4497	1549	34.4%	4503	1648	36.6%	4380	1599	36.5%	4203	1538	36.6%

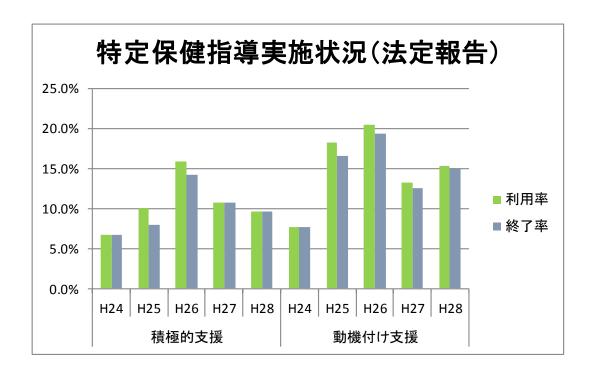
### 図 9



### 表 20

## 特定保健指導実施状況(法定報告)

		対象者	利用者	終了者	利用率	終了率
	H24	135	9	9	6.7%	6.7%
	H25	100	10	8	10.0%	8.0%
積極的支援	H26	120	19	17	15.8%	14.2%
	H27	112	12	12	10.7%	10.7%
	H28	114	11	11	9.6%	9.6%
	H24	275	21	21	7.6%	7.6%
	H25	302	55	50	18.2%	16.6%
動機付け支援	H26	342	70	66	20.5%	19.3%
	H27	294	39	37	13.3%	12.6%
	H28	293	45	44	15.4%	15.0%



## ⑤ 生活習慣病予備群:メタボ・有所見項目

健診受診者のうちメタボに該当となるのは男性が多いです。また50歳代が最も少なく、60歳代から年齢が高くなるにつれて該当率も高くなります(表 21)。

健診有所見者状況の標準化比(全国)について、男女ともに血糖、LDLコレステロール、心電図、眼底検査は優れていますが、腹囲、中性 脂肪、HbA1cの数値は高い状態です(表 22)。

表 21

メタボリックシンドローム該当者・予備群の状況

						40~74歳			40歳代			50歳代			60歳代			70~74歳		(	再)65~74点	裁
		男性	Ē		人数	割合(%) ※1	割合(%) ※2	人数	割合(%) ※1	割合(%) ※2	人数	割合(%) ※1	割合(%) ※2	人数	割合(%) ※1	割合(%) ※2	人数	割合(%) ※1	割合(%) ※2	人数	割合(%) ※1	割合(%) ※2
		健診対象	<b>k</b> 者数		3921			625			543			1783			970			2209		
		健診受討	<b>参者数</b>		1168	29.8		138	22.1		112	0.2		566	31.7		352	36.3		761	34.4	
		腹囲(85㎝	m以上)		661	56.6		81	58.7		55	0.5		327	57.8		198	56.3		437	57.4	
	腹囲のみ該当者 高血糖 高血圧 脂質異				63	5.4	9.5	16	11.6	19.8	2	0.0	0.0	31	5.5	9.5	14	4.0	7.1	36	4.7	8.2
_		高血糖	高血圧	脂質異常																		
再	予	•			15	1.3	2.3	1	0.7	1.2	0	0.0	0.0	7	1.2	2.1	7	2.0	3.5	12	1.6	2.7
腹囲	備群		•		136	11.6	20.6	9	6.5	11.1	5	0.0	0.1	72	12.7	22.0	50	14.2	25.3	107	14.1	24.5
該当	47			•	62	5.3	9.4	20	14.5	24.7	9	0.1	0.2	23	4.1	7.0	10	2.8	5.1	28	3.7	6.4
者の			ā+		213	18.2	32.2	30	21.7	37.0	14	0.1	0.3	102	18.0	31.2	67	19.0	33.8	147	19.3	33.6
有 所		•	•		65	5.6	9.8	2	1.4	2.5	1	0.0	0.0	37	6.5	11.3	25	7.1	12.6	53	7.0	12.1
見 重	該	•		•	31	2.7	4.7	4	2.9	4.9	5	0.0	0.1	13	2.3	4.0	9	2.6	4.5	19	2.5	4.3
複 状	当者		•	•	160	13.7	24.2	24	17.4	29.6	24	0.2	0.4	74	13.1	22.6	38	10.8	19.2	88	11.6	20.1
況		•	•	•	129	11.0	19.5	5	3.6	6.2	9	0.1	0.2	70	12.4	21.4	45	12.8	22.7	94	12.4	21.5
	ät			385	33.0	58.2	35	25.4	43.2	39	0.3	0.7	194	34.3	59.3	117	33.2	59.1	254	33.4	58.1	

		女性	+			40~74歳			40歳代			50歳代			60歳代			70~74歳		(	再)65~74	
		女1:	-		人数	割合(%) ※1	割合(%) ※2	人数	割合(%) ※1	割合(%) ※2	人数	割合(%) ※1	割合(%) ※2	人数	割合(%) ※1	割合(%) ※2	人数	割合(%) ※1	割合(%) ※2	人数	割合(%) ※1	割合(%) ※2
		健診対象	<b>象者数</b>		4206			408			538			2024			1236			2614		
		健診受証	<b>参者数</b>		1543	36.7		96	23.5		140	0.3		789	39.0		518	41.9		1077	41.2	
		腹囲(90c	m以上)		352	22.8		18	18.8		24	0.2		174	22.1		136	26.3		257	23.9	
		腹囲	のみ該当者		43	2.8	12.2	7	7.3	38.9	3	0.0	0.1	20	2.5	11.5	13	2.5	9.6	29	2.7	11.3
_	高血糖 高血圧 脂質																					
再		•			16	1.0	4.5	2	2.1	11.1	2	0.0	0.1	9	1.1	5.2	3	0.6	2.2	9	0.8	3.5
腹囲	備群		•		66	4.3	18.8	5	5.2	27.8	4	0.0	0.2	31	3.9	17.8	26	5.0	19.1	44	4.1	17.1
該当	97			•	41	2.7	11.6	1	1.0	5.6	4	0.0	0.2	21	2.7	12.1	15	2.9	11.0	27	2.5	10.5
者の			ā+		123	8.0	34.9	8	8.3	44.4	10	0.1	0.4	61	7.7	35.1	44	8.5	32.4	80	7.4	31.1
有所		•	•		27	1.7	7.7	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	17	2.2	9.8	10	1.9	7.4	19	1.8	7.4
見重	言亥	•		•	16	1.0	4.5	1	1.0	5.6	2	0.0	0.1	8	1.0	4.6	5	1.0	3.7	11	1.0	4.3
複 状	当者		•	•	77	5.0	21.9	1	1.0	5.6	4	0.0	0.2	35	4.4	20.1	37	7.1	27.2	63	5.8	24.5
況		•	•	•	66	4.3	18.8	1	1.0	5.6	5	0.0	0.2	33	4.2	19.0	27	5.2	19.9	55	5.1	21.4
	ät				186	12.1	52.8	3	3.1	16.7	11	0.1	0.5	93	11.8	53.4	79	15.3	58.1	148	13.7	57.6

<sup>※1</sup> 分母は健診受診者数で割合を表示(ただし、健診受診者数欄は分母を被保険者数で受診率を表示)

<sup>※2</sup> 分母は腹囲基準値以上者数で割合を表示

## 厚生労働省様式(様式6-2~7)【補足】 健診有所見者状況(男女別·年齢調整)

														摂取エス	<sup>トルギーの</sup>	り過剰											
	男性	受診者			ВМІ					腹囲				-	中性脂肪				Α	LT(GPT)				HDL⊐	レステロ-	ール	
表	22		25以上	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)	85以上	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)	150以上	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)	31以上	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)	40未満	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)
40	全国	1,184,726	416,283	35.1%	35.1%	100(基準)	*95.2	593,885	50.1%	50.1%	100(基準)	*92.3	384,226	32.4%	32.4%	100(基準)	*86.6	331,237	28.0%	28.0%	100(基準)	*92.5	105,614	8.9%	8.9%	100(基準)	92.7
64	県	7,065	2,590	36.7%	36.8%	*105.0	100(基準)	3,863	54.7%	54.3%	*108.4	100(基準)	2,632	37.3%	37.5%	*115.4	100(基準)	2,077	29.4%	30.1%	*108.1	100(基準)	673	9.5%	9.6%	107.9	100(基準)
歳	地域(地区)	407	158	38.8%	38 <mark>.6%</mark>	110.8	105.6	224	55.0%	54.4 <mark>%</mark>	109.8	101.4	181	44.5%	45. <mark>2%</mark>	*137.6	*119.2	113	27.8%	27.6%	99.8	93.0	52	12.8%	13.0%	*143.4	*134.1
65	全国	2,232,094	628,775	28.2%	28.2%	100(基準)	*91.1	1,120,366	50.2%	50.2%	100(基準)	*92.4	580,093	26.0%	26.0%	100(基準)	*86.4	367,889	16.5%	16.5%	100(基準)	*96.0	189,769	8.5%	8.5%	100(基準)	*82.3
74	県	13,885	4,305	31.0%	30.9%	*109.7	100(基準)	7,555	54.4%	54.4%	*108.2	100(基準)	4,192	30.2%	30.1%	*115.7	100(基準)	2,399	17.3%	17.2%	*104.2	100(基準)	1,432	10.3%	10.4%	*121.4	100(基準)
歳	地域(地区)	761	234	30.7%	3 <mark>0.6%</mark>	108.8	99.2	437	57.4%	57.4%	*114.3	105.5	225	29.6%	<mark>29.4%</mark>	113.3	98.0	126	16.6%	16.3%	99.9	95.9	71	9.3%	9.4%	109.9	90.4
40	全国	3,416,820	1,045,058	30.6%	30.6%	100(基準)	*92.7	1,714,251	50.2%	50.2%	100(基準)	*92.3	964,319	28.2%	28.2%	100(基準)	*86.5	699,126	20.5%	20.5%	100(基準)	*94.4	295,383	8.6%	8.6%	100(基準)	*85.6
総数	県	20,950	6,895	32.9%	33.0%	*107.9	100(基準)	11,418	54.5%	54.4%	*108.3	100(基準)	6,824	32.6%	32.6%	*115.6	100(基準)	4,476	21.4%	21.6%	*105.9	100(基準)	2,105	10.0%	10.1%	*116.8	100(基準)
	地域(地区)	1,168	392	33.6%	3 <mark>3.4%</mark>	109.6	101.7	661	56.6%	56.4 <mark>%</mark>	*112.7	104.1	406	34.8%	3 <mark>4.9%</mark>	*123.0	106.4	239	20.5%	20.3%	99.9	94.5	123	10.5%	10.6%	*121.9	104.9

														血管	を傷つけ	る											
	男性	受診者			血糖					HbA1c					尿酸				収	縮期血圧				拡	張期血圧		
			100以上	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)	5.6以上	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)	7.0以上	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)	130以上	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)	85以上	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)
40	全国	1,184,726	284,831	24.0%	24.0%	100(基準)	*7,651.7	541,091	45.7%	45.7%	100(基準)	*84.0	181,890	15.4%	15.4%	100(基準)	*65.9	475,964	40.2%	40.2%	100(基準)	97.8	335,036	28.3%	28.3%	100(基準)	*93.6
64	県	7,065	23	0.3%	0.3%	*1.3	100(基準)	3,959	56.0%	54.7%	*119.0	100(基準)	1,629	23.1%	23.3%	*151.7	100(基準)	3,001	42.5%	41.1%	102.3	100(基準)	2,165	30.6%	30.1%	*106.8	100(基準)
歳	地域(地区)	407	0	0.0%	0.0%	*0.0	0.0	207	50.9%	50. <mark>0%</mark>	110.8	92.9	81	19.9%	19.2%	*130.0	85.4	169	41.5%	41 <mark>.6%</mark>	102.9	100.4	118	29.0%	2 <mark>9.3%</mark>	103.2	96.7
65	全国	2,232,094	681,387	30.5%	30.5%	100(基準)	*18,443.3	1,363,637	61.1%	61.1%	100(基準)	*93.4	288,919	12.9%	12.9%	100(基準)	*64.4	1,211,406	54.3%	54.3%	100(基準)	102.1	489,967	22.0%	22.0%	100(基準)	*96.3
74	県	13,885	23	0.2%	0.2%	*0.5	100(基準)	9,069	65.3%	65.4%	*107.0	100(基準)	2,797	20.1%	20.1%	*155.3	100(基準)	7,376	53.1%	53.2%	98.0	100(基準)	3,190	23.0%	22.8%	*103.8	100(基準)
歳	地域(地区)	761	0	0.0%	0.0%	*0.0	0.0	497	65.3%	65.4%	107.0	100.0	149	19.6%	19.6%	*151.0	97.2	402	52.8%	52. <mark>9%</mark>	97.4	99.4	182	23.9%	23.8%	108.1	104.2
	全国	3,416,820	966,218	28.3%	28.3%	100(基準)	*13,047.5	1,904,728	55.7%	55.7%	100(基準)	*90.6	470,809	13.8%	13.8%	100(基準)	*65.0	1,687,370	49.4%	49.4%	100(基準)	100.8	825,003	24.1%	24.1%	100(基準)	*95.2
総数	県	20,950	46	0.2%	0.2%	*0.8	100(基準)	13,028	62.2%	61.7%	*110.4	100(基準)	4,426	21.1%	21.2%	*154.0	100(基準)	10,377	49.5%	49.0%	99.2	100(基準)	5,355	25.6%	25.3%	*105.0	100(基準)
	地域(地区)	1,168	0	0.0%	0.0%	*0.0	0.0	704	60.3%	60.0 <mark>%</mark>	*108.1	97.8	230	19.7%	19.5%	*142.9	92.7	571	48.9%	49. <mark>0%</mark>	99.0	99.7	300	25.7%	<mark>25.7%</mark>	106.1	101.1

			内臓	脂肪症候郡		動脈硬化	要因							臓器障害	(※は詳約	細検査)						
	男性	受診者		LDL⊐	レステロ・	ール			ク	レアチニン	,			4	》電図※				眼	底検査※		
			120以上	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)	1.3以上	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)	検査あり	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)	検査あり	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)
40	全国	1,184,726	615,414	51.9%	51.9%	100(基準)	*113.0	9,652	0.8%	0.8%	100(基準)	*67.4	179,965	15.2%	15.2%	100(基準)	*3,127.2	186,674	15.8%	15.8%	100(基準)	*7,478.3
64	県	7,065	3,227	45.7%	46.1%	*88.5	100(基準)	92	1.3%	1.2%	*148.3	100(基準)	35	0.5%	0.5%	*3.2	100(基準)	15	0.2%	0.2%	*1.3	100(基準)
歳	地域(地区)	407	170	41.8%	42. <mark>4%</mark>	*80.6	90.9	8	2.0%	1.9%	*237.0	156.1	2	0.5%	0.6%	*3.2	103.2	4	1.0%	1.0%	*6.2	*481.8
65	全国	2,232,094	1,008,918	45.2%	45.2%	100(基準)	*114.9	50,455	2.3%	2.3%	100(基準)	*81.6	473,748	21.2%	21.2%	100(基準)	*4,133.8	313,015	14.0%	14.0%	100(基準)	*7,518.0
74	県	13,885	5,478	39.5%	39.3%	*87.1	100(基準)	380	2.7%	2.8%	*122.5	100(基準)	71	0.5%	0.5%	*2.4	100(基準)	26	0.2%	0.2%	*1.3	100(基準)
歳	地域(地区)	761	286	37.6%	37. <mark>5%</mark>	*82.9	95.3	23	3.0%	3.0%	135.2	110.3	1	0.1%	0.1%	*0.6	25.7	3	0.4%	0.4%	*2.8	210.8
40	全国	3,416,820	1,624,332	47.5%	47.5%	100(基準)	*114.2	60,107	1.8%	1.8%	100(基準)	*78.8	653,713	19.1%	19.1%	100(基準)	*3,801.4	499,689	14.6%	14.6%	100(基準)	*7,503.5
総数	県	20,950	8,705	41.6%	41.7%	*87.6	100(基準)	472	2.3%	2.2%	*126.8	100(基準)	106	0.5%	0.5%	*2.6	100(基準)	41	0.2%	0.2%	*1.3	100(基準)
	地域(地区)	1,168	456	39.0%	39. <mark>2%</mark>	*82.0	93.6	31	2.7%	2.6%	*152.1	119.4	3	0.3%	0.3%	*1.3	51.5	7	0.6%	0.6%	*4.1	*310.7

														摂取エス	トルギー(	の過剰											
	女性	受診者			ВМІ					腹囲					中性脂肪				Α	_T(GPT)				HDL=	レステロ	ール	
			25以上	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)	90以上	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)	150以上	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)	31以上	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)	40未満	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)
	全国	1,531,823	298,576	19.5%	19.5%	100(基準)	*87.3	228,251	14.9%	14.9%	100(基準)	*79.4	218,570	14.3%	14.3%	100(基準)	*73.9	143,592	9.4%	9.4%	100(基準)	100.8	23,186	1.5%	1.5%	100(基準)	88.3
64	県	8,640	1,948	22.5%	22.5%	*114.6	100(基準)	1,660	19.2%	19.0%	*126.0	100(基準)	1,727	20.0%	19.4%	*135.4	100(基準)	825	9.5%	9.3%	99.2	100(基準)	147	1.7%	1.7%	113.3	100(基準)
	地域(地区)	466	108	23.2%	23.0 <mark>%</mark>	118.2	103.0	95	20.4%	20.1 <mark>%</mark>	*134.8	106.7	97	20.8%	20.4 <mark>%</mark>	*142.9	105.4	47	10.1%	10.0%	106.2	107.1	9	1.9%	2.0%	127.7	113.0
65	全国	2,949,777	622,852	21.1%	21.1%	100(基準)	*90.6	548,078	18.6%	18.6%	100(基準)	*85.3	508,699	17.2%	17.2%	100(基準)	*75.3	246,431	8.4%	8.4%	100(基準)	*108.6	57,702	2.0%	2.0%	100(基準)	*72.2
74	県	18,858	4,394	23.3%	23.3%	*110.4	100(基準)	4,104	21.8%	21.8%	*117.2	100(基準)	4,322	22.9%	22.9%	*132.9	100(基準)	1,453	7.7%	7.7%	*92.1	100(基準)	510	2.7%	2.7%	*138.5	100(基準)
歳	地域(地区)	1,077	241	22.4%	22.4 <mark>%</mark>	106.0	96.0	257	23.9%	23.9 <mark>%</mark>	*128.4	109.5	257	23.9%	23.9 <mark>%</mark>	*138.4	104.1	76	7.1%	7.1%	84.5	91.7	31	2.9%	2.9%	*147.1	106.1
	全国	4,481,600	921,428	20.6%	20.6%	100(基準)	*89.6	776,329	17.3%	17.3%	100(基準)	*83.6	727,269	16.2%	16.2%	100(基準)	*74.9	390,023	8.7%	8.7%	100(基準)	*105.8	80,888	1.8%	1.8%	100(基準)	*75.8
総数	県	27,498	6,342	23.1%	23.0%	*111.6	100(基準)	5,764	21.0%	20.8%	*119.6	100(基準)	6,049	22.0%	21.7%	*133.6	100(基準)	2,278	8.3%	8.3%	*94.5	100(基準)	657	2.4%	2.4%	*131.9	100(基準)
	地域(地区)	1,543	349	22.6%	22.6 <mark>%</mark>	109.5	98.0	352	22.8%	22.6 <mark>%</mark>	*130.1	108.7	354	22.9%	22.7 <mark>%</mark>	*139.6	104.4	123	8.0%	8.1%	91.7	97.0	40	2.6%	2. <mark>6%</mark>	*142.2	107.6

														血管	を傷つけ	る											
	女性	受診者			血糖					HbA1c					尿酸				収	縮期血圧	:			拉	張期血圧	:	
			100以上	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)	5.6以上	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)	7.0以上	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)	130以上	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)	85以上	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)
	全国	1,531,823	197,882	12.9%	12.9%	100(基準)	*11,795.7	677,285	44.2%	44.2%	100(基準)	*81.5	23,092	1.5%	1.5%	100(基準)	*59.7	452,304	29.5%	29.5%	100(基準)	102.7	219,826	14.4%	14.4%	100(基準)	97.2
64	県	8,640	10	0.1%	0.1%	*0.8	100(基準)	4,921	57.0%	54.5%	*122.8	100(基準)	225	2.6%	2.6%	*167.6	100(基準)	2,627	30.4%	29.0%	97.4	100(基準)	1,317	15.2%	14.8%	102.9	100(基準)
	地域(地区)	466	0	0.0%	0.0%	*0.0	0.0	266	57.1%	55.7 <mark>%</mark>	*125.2	102.0	11	2.4%	2.3%	154.2	91.6	109	23.4%	22.5%	*76.3	*78.2	63	13.5%	13.3%	92.6	89.7
	全国	2,949,777	564,205	19.1%	19.1%	100(基準)	*24,035.4	1,798,515	61.0%	61.0%	100(基準)	*89.0	57,306	1.9%	1.9%	100(基準)	*68.0	1,463,396	49.6%	49.6%	100(基準)	*105.8	426,458	14.5%	14.5%	100(基準)	103.1
74	県	18,858	15	0.1%	0.1%	*0.4	100(基準)	12,915	68.5%	68.5%	*112.4	100(基準)	538	2.9%	2.9%	*147.1	100(基準)	8,834	46.8%	46.9%	*94.5	100(基準)	2,649	14.0%	14.0%	97.0	100(基準)
歳	地域(地区)	1,077	0	0.0%	0.0%	*0.0	0.0	733	68.1%	68.1%	*111.6	99.4	26	2.4%	2.4%	124.2	84.4	448	41.6%	41 <mark>.6%</mark>	*83.8	*88.7	129	12.0%	12.0%	*82.9	85.5
	全国	4,481,600	762,087	17.0%	17.0%	100(基準)	*19,139.5	2,475,800	55.2%	55.2%	100(基準)	*86.9	80,398	1.8%	1.8%	100(基準)	*65.5	1,915,700	42.7%	42.7%	100(基準)	*105.1	646,284	14.4%	14.4%	100(基準)	101.1
総数	県	27,498	25	0.1%	0.1%	*0.5	100(基準)	17,836	64.9%	63.7%	*115.1	100(基準)	763	2.8%	2.8%	*152.6	100(基準)	11,461	41.7%	40.8%	*95.2	100(基準)	3,966	14.4%	14.3%	98.9	100(基準)
	地域(地区)	1,543	0	0.0%	0.0%	*0.0	0.0	999	64.7%	63.8 <mark>%</mark>	*114.9	100.0	37	2.4%	2.4%	131.8	86.4	557	36.1%	3 <mark>5.1%</mark>	*82.2	*86.4	192	12.4%	12.4%	*85.8	86.8

			内臓	脂肪症候	詳以外の動	動脈硬化	要因							臓器障害	(※は詳細	細検査)						
	女性	受診者		LDL=	レステロ-	ール			ク	レアチニン	,			1	心電図※				眼	底検査※		
			120以上	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)	1.3以上	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)	検査あり	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)	検査あり	割合(%)	年齢 調整(%)	標準化 比(全国)	標準化 比(県)
- 1	全国	1,531,823	857,720	56.0%	56.0%	100(基準)	*106.1	1,904	0.1%	0.1%	100(基準)	101.8	190,566	12.4%	12.4%	100(基準)	*3,122.9	213,433	13.9%	13.9%	100(基準)	*7,568.2
64	県	8,640	4,697	54.4%	52.7%	*94.2	100(基準)	11	0.1%	0.1%	98.2	100(基準)	35	0.4%	0.4%	*3.2	100(基準)	16	0.2%	0.2%	*1.3	100(基準)
歳	地域(地区)	466	210	45.1%	44. <mark>0%</mark>	*79.2	*84.1	0	0.0%	0.0%	0.0	0.0	0	0.0%	0.0%	*0.0	0.0	0	0.0%	0.0%	*0.0	0.0
65	全国	2,949,777	1,706,893	57.9%	57.9%	100(基準)	*108.8	7,390	0.3%	0.3%	100(基準)	*63.5	469,414	15.9%	15.9%	100(基準)	*5,166.9	345,953	11.7%	11.7%	100(基準)	*15,822.9
74	県	18,858	10,035	53.2%	53.1%	*91.9	100(基準)	74	0.4%	0.4%	*157.4	100(基準)	58	0.3%	0.3%	*1.9	100(基準)	14	0.1%	0.1%	*0.6	100(基準)
歳	地域(地区)	1,077	560	52.0%	52.0 <mark>%</mark>	*89.9	97.9	2	0.2%	0.2%	74.0	47.2	3	0.3%	0.3%	*1.7	90.5	1	0.1%	0.1%	*0.8	125.3
40	全国	4,481,600	2,564,613	57.2%	57.2%	100(基準)	*108.0	9,294	0.2%	0.2%	100(基準)	*68.5	659,980	14.7%	14.7%	100(基準)	*4,397.6	559,386	12.5%	12.5%	100(基準)	*11,420.4
総数	県	27,498	14,732	53.6%	53.0%	*92.6	100(基準)	85	0.3%	0.3%	*146.0	100(基準)	93	0.3%	0.3%	*2.3	100(基準)	30	0.1%	0.1%	*0.9	100(基準)
	地域(地区)	1,543	770	49.9%	49.3 <mark>%</mark>	*86.7	93.7	2	0.1%	0.1%	60.7	41.4	3	0.2%	0.2%	*1.3	57.9	1	0.1%	0.1%	*0.5	61.4

国保データベース(KDB)のCSVファイル(厚生労働省様式(様式6-2~7)健診有所見者状況(男女別・年代別))より計算。

年齢調整(%)は全国受診者数(男女別)を基準人口とした直接法による。従って、厳密な男女比較はできない。受診者が少ない地域では、年齢調整(%)がエラーまたは異常な値となることがあるため、標準化比で評価することが望ましい。 標準化比は全国または県を基準とした間接法による。標準化比に\*が付記されたものは、基準に比べて有意な差(p<0.05)があること意味する。

Ver. 1.3 (2016.9.21) 厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)健診・医療・介護等データベースの活用による地区診断と保健事業の立案を含む生活習慣病対策事業を担う地域保健人材の育成に関する研究(H25ー循環器等(生習)- 一般-014)(研究代表: 横山微雨)

## ⑥不適切な生活習慣:問診

質問票調査の状況から全国と比べた標準化で有意に高いものについて、男性( $40\sim74$  歳)では食べる速度が速い 112.1、1 日飲酒量 3 合以上 250.5、改善意欲あり 142.7 でした。喫煙に関しては有意差はなしですが 93.5 と低い状態となっています。女性( $40\sim74$  歳)では食べる速度が速い 120.8、食べる速度が遅い 118.3、週 3 回以上夕食後間食 124.5、毎日飲酒 136.0、改善意欲あり 159.0 でした。喫煙に関しては有意差はなしだが 96.6 と低い状態となっています。

表 23

#### 質問票調査の状況(平成28年度累計)

#### (男女別・年齢調整)

	生活習慣等						40~	64歳											65~	74歳					
		総人数		該当者	割合			年齢調	整割合		標	準化比 🔻	'S.	総人数		該当者	割合			年齢調	整割合		標	準化比 、	/S.
	単位:%	地域	地域	同規模	県	全国	地域	同規模	県	全国 (基準)	同規模 (=100)	県 (=100)	全国 (=100)	地域	地域	同規模	県	全国	地域	同規模	県	全国 (基準)	同規模 (=100)	県 (=100)	全国 (=100)
	服薬_高血圧症	407	22.4%	25.3%	25.1%	22.5%	22.0%	22.9%	23.2%	22.5%	96.1	94.9	97.6	761	42.7%	46.6%	46.9%	46.3%	42.9%	46.8%	47.1%	46.3%	91.6	91	92.5
	服薬_糖尿病	407	7.6%	7.3%	8.1%	6.3%	7.2%	6.7%	7.6%	6.3%	112.1	98.8	118.4	761	12.2%	13.0%	13.2%	12.3%	12.4%	13.0%	13.3%	12.3%	94.3	92.4	99.4
	服薬_脂質異常症	407	10.6%	13.1%	10.3%	12.2%	10.3%	12.2%	9.7%	12.2%	85.9	109.6	85.6	761	16.7%	20.9%	15.9%	22.4%	16.7%	21.0%	15.9%	22.4%	*79.9	104.7	*74.8
	既往歴_脳卒中	407	1.7%	2.5%	2.1%	2.4%	1.7%	2.3%	2.0%	2.4%	73.4	86.1	70.6	761	5.1%	5.5%	5.1%	5.6%	5.2%	5.5%	5.2%	5.6%	93.2	100.4	91.9
	既往歴_心臓病	407	3.2%	4.3%	3.7%	3.8%	3.0%	3.9%	3.3%	3.8%	80.2	92.5	81.5	761	9.5%	9.6%	8.5%	9.7%	9.5%	9.7%	8.5%	9.7%	98.7	111.9	98.5
	既往歴_腎不全	407	0.5%	0.5%	0.5%	0.5%	0.4%	0.5%	0.5%	0.5%	97.9	109.9	96	761	0.1%	0.7%	0.6%	0.8%	0.1%	0.7%	0.6%	0.8%	17.7	22.5	17
	既往歴_貧血	407	0.5%	3.2%	0.6%	3.6%	0.4%	3.1%	0.6%	3.6%	*15.8	86.4	*13.8	761	1.2%	4.6%	0.9%	5.5%	1.1%	4.6%	0.9%	5.5%	*25.8	130.2	*21.6
	喫煙	407	32.9%	33.7%	32.8%	34.1%	33.3%	34.5%	33.4%	34.1%	96	98.9	97.1	761	18.1%	20.6%	18.8%	20.0%	17.9%	20.4%	18.6%	20.0%	88	96.4	90.2
	20歳時体重から10kg以上増加	406	46.6%	43.4%	47.8%	45.4%	46.3%	43.8%	48.0%	45.4%	106.7	96.9	102.7	756	41.8%	35.1%	39.4%	37.8%	41.6%	34.9%	39.2%	37.8%	*119.3	106.1	110
	1回30分以上の運動習慣なし	406	68.5%	69.5%	64.8%	68.8%	67.8%	69.8%	64.7%	68.8%	98.4	106.1	99.8	756	54.2%	54.7%	52.3%	50.4%	54.1%	54.5%	52.1%	50.4%	99.1	103.7	107.1
	1日1時間以上運動なし	406	38.2%	48.4%	47.1%	53.0%	37.3%	48.3%	46.8%	53.0%	*79.2	*81.5	*72.1	756	39.7%	42.5%	42.3%	43.9%	39.4%	42.3%	42.2%	43.9%	93.5	93.7	90.1
	歩行速度遅い	406	44.8%	55.5%	52.1%	51.4%	44.9%	55.5%	51.6%	51.4%	*80.8	87	87.1	756	43.4%	52.5%	51.0%	48.2%	43.6%	52.4%	51.1%	48.2%	*82.7	*85.0	90
	1年間で体重増減3kg以上	406	24.4%	26.1%	21.4%	28.2%	24.8%	27.1%	21.9%	28.2%	90.3	111	87	756	14.9%	18.0%	14.8%	17.7%	14.9%	17.9%	14.7%	17.7%	83	101	83.9
	食べる速度が速い	406	36.7%	35.2%	37.0%	35.7%	36.2%	36.1%	37.7%	35.7%	101.9	97.4	103.2	756	31.1%	26.9%	31.6%	26.1%	31.0%	26.8%	31.5%	26.1%	*115.6	98.4	*118.6
	食べる速度が普通	406	57.6%	57.8%	55.6%	57.6%	58.1%	57.1%	55.0%	57.6%	100.8	104.8	99.9	756	59.9%	63.5%	59.2%	64.9%	60.0%	63.6%	59.3%	64.9%	94.3	101.2	92.4
男	食べる速度が遅い	406	5.7%	6.9%	7.4%	6.7%	5.7%	6.8%	7.3%	6.7%	82.8	77.6	84.1	756	9.0%	9.6%	9.2%	9.0%	9.0%	9.6%	9.2%	9.0%	93.9	98	100.4
	週3回以上就寝前夕食	406	24.9%	24.5%	27.7%	29.5%	25.0%	25.2%	28.2%	29.5%	99.5	88.8	85.1	756	21.4%	17.5%	21.1%	17.0%	21.5%	17.5%	21.1%	17.0%	*122.6	101.5	*125.6
性	週3回以上夕食後間食	406	13.8%	15.9%	17.7%	16.1%	14.6%	16.6%	18.3%	16.1%	83.8	*75.6	86.6	756	11.8%	9.3%	10.7%	8.7%	11.8%	9.3%	10.6%	8.7%	*126.4	110.3	*134.1
	週3回以上朝食を抜く	406	17.5%	15.8%	18.7%	19.9%	18.0%	17.2%	19.9%	19.9%	103.1	89	89.2	756	5.7%	5.6%	6.6%	6.3%	5.6%	5.5%	6.5%	6.3%	101.9	86.4	89.4
	毎日飲酒	406	44.1%	44.6%	50.5%	43.2%	43.5%	43.5%	49.6%	43.2%	100.9	88.3	101.7	756	51.9%	48.1%	53.4%	46.6%	51.8%	48.0%	53.3%	46.6%	107.8	97.1	*111.2
	時々飲酒	406	18.2%	23.9%	20.1%	24.9%	18.6%	24.4%	20.5%	24.9%	*74.9	89.3	*73.5	756	20.1%	21.3%	17.5%	22.2%	20.1%	21.3%	17.5%	22.2%	94.4	115	90.7
	飲まない	406	37.7%	31.5%	29.4%	31.9%	37.9%	32.1%	29.9%	31.9%	*117.9	*127.1	*118.2	756	28.0%	30.6%	29.1%	31.3%	28.1%	30.7%	29.2%	31.3%	91.7	96.3	89.9
	1日飲酒量(1合未満)	406	48.3%	39.5%	41.4%	40.2%	48.7%	39.9%	41.9%	40.2%	*120.9	*115.8	*119.9	756	44.3%	45.4%	44.3%	46.5%	44.5%	45.6%	44.5%	46.5%	97.5	100	95.6
	1日飲酒量(1~2合)	406	20.0%	34.3%	22.2%	32.3%	19.1%	33.6%	21.8%	32.3%	*59.3	90.4	*61.5	756	27.1%	37.7%	26.6%	36.7%	27.1%	37.7%	26.7%	36.7%	*72.0	101.8	*73.9
	1日飲酒量(2~3合)	406	18.2%	19.0%	18.5%	19.3%	18.4%	18.9%	18.3%	19.3%	96.4	98.8	94.6	756	17.9%	13.8%	17.4%	14.0%	17.8%	13.7%	17.3%	14.0%	*129.3	102.9	*126.4
	1日飲酒量(3合以上)	406	13.5%	7.3%	17.9%	8.1%	13.8%	7.6%	17.9%	8.1%	*180.1	*76.1	*168.6	756	10.7%	3.1%	11.7%	2.8%	10.7%	3.0%	11.6%	2.8%	*351.8	91.5	*374.0
	睡眠不足	406	26.4%	25.8%	29.6%	29.0%	26.1%	26.2%	29.7%	29.0%	101.2	89.4	91.7	756	20.4%	19.8%	23.4%	19.5%	20.6%	19.8%	23.4%	19.5%	102.7	87.1	104.4
	改善意欲なし	406	27.8%	35.9%	30.0%	30.8%	27.8%	35.3%	29.3%	30.8%	*78.8	95	90	756	38.0%	40.8%	39.2%	36.8%	38.1%	40.9%	39.3%	36.8%	93	96.9	103.4
	改善意欲あり	406	44.1%	30.9%	44.9%	32.4%	44.6%	31.5%	45.5%	32.4%	*140.6	97.4	*136.6	756	33.6%	23.3%	34.2%	22.7%	33.4%	23.1%	34.2%	22.7%	*144.4	98.1	*147.3
1	改善意欲ありかつ始めている	406	8.6%	10.9%	6.7%	13.8%	8.3%	11.1%	6.8%	13.8%	77.7	125.7	*62.9	756	4.5%	8.6%	5.2%	10.5%	4.5%	8.5%	5.2%	10.5%	*52.6	87	*42.7
1	取り組み済み6ヶ月未満	406	5.4%	6.6%	5.2%	7.7%	5.3%	6.7%	5.3%	7.7%	81.3	101.2	70.3	756	5.3%	5.9%	4.2%	6.8%	5.3%	5.9%	4.2%	6.8%	89	126.4	77.5
	取り組み済み6ヶ月以上	406	14.0%	15.7%	13.2%	15.3%	14.0%	15.4%	13.1%	15.3%	90.3	106.1	91.2	756	18.7%	21.4%	17.3%	23.1%	18.6%	21.5%	17.3%	23.1%	87.1	108.1	*80.7
	保健指導利用しない	406	60.8%	65.0%	57.3%	60.3%	61.0%	65.1%	57.2%	60.3%	93.5	106.3	100.9	755	58.3%	63.3%	56.4%	61.1%	58.4%	63.3%	56.4%	61.1%	92.1	103.3	95.5

	生活習慣等						総数(40	~74歳)					
		総人数		該当者	割合			年齢調	整割合		標	準化比、	VS.
	単位:%	地域	地域	同規模	県	全国	地域	同規模	県	全国 (基準)	同規模 (=100)	県 (=100)	全国 (=100)
	服薬_高血圧症	1168	35.6%	39.6%	39.5%	38.1%	35.6%	38.5%	38.8%	38.1%	92.6	91.8	93.6
	服薬_糖尿病	1168	10.6%	11.1%	11.5%	10.3%	10.6%	10.8%	11.3%	10.3%	98.2	93.9	103.6
	服薬_脂質異常症	1168	14.6%	18.4%	14.0%	18.8%	14.5%	17.9%	13.8%	18.8%	*81.3	105.9	*77.3
	既往歴_脳卒中	1168	3.9%	4.5%	4.1%	4.5%	4.0%	4.4%	4.1%	4.5%	89.5	97.9	87.9
	既往歴_心臓病	1168	7.3%	7.8%	6.8%	7.7%	7.3%	7.7%	6.7%	7.7%	95.3	108.4	95.4
	既往歴_腎不全	1168	0.3%	0.7%	0.5%	0.7%	0.2%	0.7%	0.5%	0.7%	39	47.9	37.6
	既往歴_貧血	1168	0.9%	4.1%	0.8%	4.8%	0.9%	4.1%	0.8%	4.8%	*23.2	119.2	*19.6
	喫煙	1168	23.3%	24.9%	23.6%	24.9%	23.3%	25.3%	23.8%	24.9%	91.8	97.6	93.5
	20歳時体重から10kg以上増加	1162	43.5%	37.8%	42.2%	40.5%	43.2%	38.0%	42.3%	40.5%	*114.3	102.5	107.2
	1回30分以上の運動習慣なし	1162	59.2%	59.6%	56.5%	56.8%	58.9%	59.9%	56.5%	56.8%	98.8	104.7	104
	1日1時間以上運動なし	1162	39.2%	44.4%	44.0%	47.1%	38.7%	44.4%	43.8%	47.1%	*88.1	*89.2	*83.0
	歩行速度遅い	1162	43.9%	53.5%	51.4%	49.3%	44.0%	53.5%	51.3%	49.3%	*82.0	*85.7	*88.9
	1年間で体重増減3kg以上	1162	18.2%	20.6%	17.0%	21.4%	18.4%	21.1%	17.3%	21.4%	*86.3	105.4	*85.3
	食べる速度が速い	1162	33.0%	29.6%	33.4%	29.5%	32.8%	30.1%	33.7%	29.5%	109.9	98	*112.1
	食べる速度が普通	1162	59.1%	61.7%	58.0%	62.3%	59.3%	61.3%	57.8%	62.3%	96.4	102.4	94.8
男	食べる速度が遅い	1162	7.8%	8.7%	8.6%	8.2%	7.9%	8.6%	8.5%	8.2%	90.8	91.9	95.7
	週3回以上就寝前夕食	1162	22.6%	19.8%	23.3%	21.4%	22.7%	20.2%	23.6%	21.4%	112.6	96.2	106.2
性	週3回以上夕食後間食	1162	12.5%	11.5%	13.0%	11.3%	12.8%	11.8%	13.3%	11.3%	105.7	93.7	110.7
	週3回以上朝食を抜く	1162	9.8%	8.9%	10.7%	11.1%	9.9%	9.6%	11.2%	11.1%	102.6	88	89.3
	毎日飲酒	1162	49.1%	47.0%	52.4%	45.4%	48.9%	46.5%	52.0%	45.4%	105.5	94.2	108.1
	時々飲酒	1162	19.4%	22.2%	18.4%	23.1%	19.6%	22.4%	18.6%	23.1%	*87.0	105.1	*84.2
	飲まない	1162	31.4%	30.9%	29.2%	31.5%	31.5%	31.2%	29.4%	31.5%	101.1	107.2	99.9
	1日飲酒量(1合未満)	1162	45.7%	43.4%	43.3%	44.3%	46.0%	43.6%	43.6%	44.3%	105	105.3	103.4
	1日飲酒量(1~2合)	1162	24.6%	36.6%	25.1%	35.1%	24.3%	36.2%	25.0%	35.1%	*67.9	98.3	*69.9
	1日飲酒量(2~3合)	1162	18.0%	15.6%	17.8%	15.9%	18.0%	15.5%	17.7%	15.9%	*115.4	101.4	113
	1日飲酒量(3合以上)	1162	11.7%	4.4%	13.8%	4.7%	11.7%	4.6%	13.8%	4.7%	*253.9	84.6	*250.5
	睡眠不足	1162	22.5%	21.8%	25.5%	22.8%	22.5%	22.1%	25.6%	22.8%	102.1	*88.0	98.8
	改善意欲なし	1162	34.4%	39.2%	36.1%	34.7%	34.5%	39.0%	35.8%	34.7%	*88.5	96.4	99.2
	改善意欲あり	1162	37.3%	25.8%	37.8%	26.1%	37.3%	26.1%	38.1%	26.1%	*142.8	97.8	*142.7
	改善意欲ありかつ始めている	1162	5.9%	9.3%	5.7%	11.7%	5.8%	9.4%	5.8%	11.7%	*62.9	103.1	*51.0
	取り組み済み6ヶ月未満	1162	5.3%	6.2%	4.5%	7.1%	5.3%	6.2%	4.6%	7.1%	86.1	116.1	*74.8
	取り組み済み6ヶ月以上	1162	17.0%	19.5%	15.9%	20.4%	17.0%	19.3%	15.8%	20.4%	88	107.5	*83.5
	保健指導利用しない	1161	59.2%	63.9%	56.7%	60.8%	59.3%	63.9%	56.7%	60.8%	*92.6	104.4	97.4

表 24

	生活習慣等						40~												65~	.,,,,					
		総人数		該当者	割合			年齢調	整割合		標	準化比 v	S.	総人数		該当者	割合			年齢調	整割合		標	準化比 v	/S.
	単位:%	地域	地域	同規模	県	全国	地域	同規模	県	全国 (基準)	同規模 (=100)	県 (=100)	全国 (=100)	地域	地域	同規模	県	全国	地域	同規模	県	全国 (基準)	同規模 (=100)	県 (=100)	全国 (=100)
	服薬。高血圧症	466	18.7%	18.7%	18.7%	16.2%	17.4%	17.2%	17.3%	16.2%	103.1	102.3	109.3	1077	32.8%	38.9%	38.0%	37.4%	32.7%	39.2%	38.1%	37.4%	*83.6	*86.0	*87.
	服薬_糖尿病	466	4.1%	3.7%	3.8%	3.1%	4.0%	3.4%	3.6%	3.1%	113.8	108.8	126.6	1077	6.5%	7.1%	7.5%	6.5%	6.5%	7.2%	7.5%	6.5%	90.4	86.5	99.4
	服薬_脂質異常症	466	13.3%	16.8%	14.2%	14.8%	12.4%	15.2%	12.9%	14.8%	82.1	96.2	84.2	1077	28.3%	34.0%	28.7%	33.6%	28.3%	34.1%	28.8%	33.6%	*83.0	98.4	*84.2
	既往歴_脳卒中	466	1.1%	1.3%	1.1%	1.3%	1.0%	1.2%	1.1%	1.3%	84.7	95.7	78.6	1077	2.6%	2.8%	2.6%	2.8%	2.6%	2.8%	2.6%	2.8%	91.5	100	91.5
	既往歴_心臓病	466	2.1%	2.2%	1.7%	2.0%	2.0%	2.1%	1.6%	2.0%	99.7	127.6	102	1077	3.8%	5.1%	4.2%	4.9%	3.8%	5.1%	4.3%	4.9%	73.9	89.1	77.8
	既往歴_腎不全	466	0.2%	0.4%	0.1%	0.3%	0.2%	0.3%	0.1%	0.3%	61.3	154.1	61.7	1077	0.2%	0.4%	0.3%	0.4%	0.2%	0.4%	0.3%	0.4%	41.6	58.1	44.4
	既往歴_貧血	466	1.9%	18.4%	1.7%	20.5%	2.0%	19.2%	1.9%	20.5%	*10.4	110.6	*9.7	1077	1.4%	10.7%	0.9%	11.0%	1.4%	10.7%	0.9%	11.0%	*13.1	153.5	*12.
	喫煙	466	9.9%	8.0%	9.3%	10.5%	10.3%	8.8%	10.0%	10.5%	118.4	103.7	98.9	1077	3.6%	2.8%	3.4%	3.9%	3.6%	2.8%	3.4%	3.9%	130.4	107.8	94.1
	20歳時体重から10kg以上増加	465	28.4%	26.8%	29.6%	26.3%	28.2%	27.0%	29.6%	26.3%	105.6	95.9	108.3	1073	26.9%	25.3%	28.6%	25.4%	26.9%	25.2%	28.6%	25.4%	106.7	94.1	106
	1回30分以上の運動習慣なし	465	70.1%	74.4%	69.7%	72.2%	70.7%	75.3%	70.6%	72.2%	93.9	100.1	98.1	1073	58.3%	58.8%	55.8%	54.1%	58.3 <mark>%</mark>	58.6%	55.7%	54.1%	99.5	104.7	107.8
	1日1時間以上運動なし	465	41.3%	49.5%	45.9%	51.9%	40.4%	49.6%	45.9%	51.9%	*83.3	89.9	*79.8	1073	37.1%	43.6%	42.3%	44.4%	37.1%	43.5%	42.3%	44.4%	*85.4	*87.8	*83.6
	歩行速度遅い	465	47.1%	60.1%	54.7%	55.1%	46.9%	60.7%	55.1%	55.1%	*78.1	*85.9	*86.1	1073	43.2%	54.3%	50.2%	48.8%	43.2%	54.3%	50.2%	48.8%	*79.7	*86.1	*88.
	1年間で体重増減3kg以上	465	15.9%	21.2%	18.1%	22.5%	16.6%	22.1%	18.7%	22.5%	*73.9	87	*72.6	1073	12.7%	15.5%	13.9%	15.7%	12.7%	15.5%	13.9%	15.7%	*81.7	91.2	*80.9
	食べる速度が速い	465	31.0%	26.6%	28.6%	25.9%	31.1%	26.8%	28.9%	25.9%	116.1	107.7	*120.1	1073	26.7%	23.1%	26.3%	22.0%	26.7%	23.0%	26.3%	22.0%	*115.8	101.4	*121.2
	食べる速度が普通	465	59.1%	64.7%	61.5%	65.2%	59.2%	64.3%	61.1%	65.2%	91.6	96.4	90.4	1073	63.2%	67.7%	63.7%	69.6%	63.2 <mark>%</mark>	67.7%	63.7%	69.6%	93.3	99.2	*90.8
女	食べる速度が遅い	465	9.9%	8.7%	9.8%	8.9%	9.7%	8.9%	10.1%	8.9%	112.4	99.8	112.7	1073	10.2%	9.2%	10.0%	8.4%	10.1%	9.2%	10.0%	8.4%	110.2	101.6	120.9
	週3回以上就寝前夕食	465	16.1%	12.2%	13.6%	14.6%	16.9%	12.9%	14.2%	14.6%	*130.0	117.4	115.1	1073	9.5%	9.3%	10.3%	9.0%	9.5%	9.3%	10.3%	9.0%	102.1	92.3	105.2
性	週3回以上夕食後間食	465	22.8%	16.7%	20.8%	17.2%	23.7%	17.2%	21.4%	17.2%	*135.2	108.9	*135.1	1073	11.4%	10.3%	12.4%	9.8%	11.4%	10.2%	12.3%	9.8%	111.3	92.4	116.6
	週3回以上朝食を抜く	465	9.0%	8.5%	9.9%	11.6%	9.8%	9.4%	10.9%	11.6%	102.6	88.6	82.1	1073	3.3%	3.6%	4.1%	4.2%	3.3%	3.5%	4.1%	4.2%	92.6	80.5	77
	毎日飲酒	465	16.8%	11.5%	17.7%	14.4%	17.1%	11.9%	18.0%	14.4%	*144.6	94.5	118.6	1073	12.6%	6.5%	11.7%	8.5%	12.6%	6.4%	11.7%	8.5%	*196.2	107.7	*148.6
	時々飲酒	465	20.4%	22.2%	22.3%	25.2%	20.3%	22.6%	22.6%	25.2%	91.4	91.1	82	1073	16.4%	17.2%	18.8%	19.3%	16.4%	17.2%	18.7%	19.3%	95.6	87.5	*84.9
	飲まない	465	62.8%	66.3%	60.0%	60.3%	62.5%	65.5%	59.4%	60.3%	95.1	105	103	1073	71.0%	76.3%	69.5%	72.2%	71.0%	76.4%	69.6%	72.2%	*92.9	102.1	98.3
	1日飲酒量(1合未満)	465	80.2%	80.4%	80.9%	75.2%	79.2 <mark>%</mark>	79.4%	79.6%	75.2%	99.8	99.5	105.2	1073	91.0%	90.9%	90.4%	88.2%	90.9%	91.0%	90.5%	88.2%	99.9	100.5	103.1
	1日飲酒量(1~2合)	465	15.1%	14.6%	12.3%	17.9%	15.8%	15.2%	12.8%	17.9%	102.8	121.8	86.7	1073	7.2%	7.7%	7.2%	10.0%	7.2%	7.6%	7.1%	10.0%	94.7	100.7	*72.3
	1日飲酒量(2~3合)	465	3.0%	3.7%	4.3%	5.2%	3.1%	4.1%	4.6%	5.2%	80.1	68.9	62.5	1073	1.3%	1.2%	1.8%	1.6%	1.3%	1.2%	1.8%	1.6%	113.1	74.9	81.9
	1日飲酒量(3合以上)	465	1.7%	1.2%	2.6%	1.8%	1.9%	1.4%	3.0%	1.8%	136.8	64.3	108.5	1073	0.6%	0.2%	0.7%	0.3%	0.6%	0.2%	0.7%	0.3%	*275.6	86.1	202.2
	睡眠不足	465	29.2%	30.2%	31.6%	31.9%	29.7%	30.7%	32.0%	31.9%	96.4	92.4	92.9	1073	23.1%	24.3%	26.8%	24.3%	23.1%	24.3%	26.8%	24.3%	95.3	*86.3	95.2
	改善意欲なし	465	17.6%	26.5%	19.7%	23.4%	17.9%	26.3%	19.4%	23.4%	*66.8	90	*74.9	1073	26.0%	30.3%	25.6%	29.8%	26.0%	30.4%	25.7%	29.8%	*85.4	101.3	*87.2
	改善意欲あり	465	52.0%	34.3%	49.1%	34.2%	52.4%	34.9%	49.8%	34.2%	*150.7	105.5	*154.2	1073	40.4%	26.3%	42.1%	25.0%	40.5%	26.2%	42.0%	25.0%	*154.2	96.2	*161.8
	改善意欲ありかつ始めている	465	7.1%	13.9%	8.8%	16.6%	7.0%	14.1%	8.9%	16.6%	*50.7	80.7	*43.2	1073	8.1%	11.4%	7.4%	13.3%	8.1%	11.4%	7.4%	13.3%	*71.4	110.4	*61.2
	取り組み済み6ヶ月未満	465	8.6%	8.7%	7.4%	9.5%	8.7%	8.6%	7.5%	9.5%	99.2	114.9	90.3	1073	6.6%	7.9%	6.1%	8.4%	6.6%	7.8%	6.1%	8.4%	84.4	108.6	79
	取り組み済み6ヶ月以上	465	14.6%	16.6%	14.9%	16.3%	14.0%	16.0%	14.4%	16.3%	89.1	98.9	87.4	1073	18.8%	24.1%	18.9%	23.6%	18.8%	24.1%	18.9%	23.6%	*78.1	99.9	<b>*</b> 79.9
	保健指導利用しない	465	52.3%	61.1%	53.6%	57.1%	52.8%	61.6%	53.9%	57.1%	*85.3	97.3	91.8	1073	54.1%	59.9%	52.7%	58.7%	54.1%	60.0%	52.7%	58.7%	*90.3	102.7	92.2

国保データベース(KDB)のCSVファイル(質問票調査の状況)より計算。

年齢調整(%)は全国受診者数(男女別)を基準人口とした直接法による。従って、厳密な男女比較はできない。受診者が少ない地域では、年齢調整(%)がエラーまたは異常な値となることがあるため、標準化比で評価することが望ましい。 標準化比は同規模、県、または全国を基準とした間接法による。標準化比に\*が付記されたものは、基準に比べて有意な差(<0.005)があること意味する。

Ver. 20 (2015216) 平成20年度厚生労働科学研究費植助金(循環器疾患・機尿病等生活習慣病対策給合研究事業) 健診・医療・介護等データベースの活用による地区診断と保健事業の立案を含む生活習慣病対策事業を担う地域保健人材の育成に関する研究(H25-循環器等(生習) 一般-014) (研究代表:模山徽南)

	生活習慣等						総数(40	~74歳)					
		総人数		該当者	割合			年齢調	整割合		標	準化比 、	/S.
	単位:%	地域	地域	同規模	県	全国	地域	同規模	県	全国	同規模	県、	全国
	m* ÷	4540								(基準)		(=100)	
	服薬」高血圧症	1543	28.5%	32.2%	31.9%	30.1%	27.5%	31.6%	31.0%	30.1%	*86.9	*88.8	91.2
	服薬_糖尿病	1543	5.8%	6.0%	6.3%	5.3%	5.6%	5.9%	6.2%	5.3%	94.5	90.5	104.2
	服薬_脂質異常症	1543	23.8%	28.3%	24.2%	27.2%	22.9%	27.6%	23.4%	27.2%	*82.8	98	*84.2
	既往歴_脳卒中	1543	2.1%	2.3%	2.1%	2.3%	2.1%	2.3%	2.1%	2.3%	90.4	99.3	89.3
	既往歴_心臓病	1543	3.3%	4.1%	3.4%	3.9%	3.2%	4.1%	3.4%	3.9%	77.8	94.7	81.6
	既往歴_腎不全	1543	0.2%	0.4%	0.3%	0.4%	0.2%	0.4%	0.3%	0.4%	46.6	73.4	49
	既往歴_貧血	1543	1.6%	13.3%	1.2%	14.3%	1.6%	13.6%	1.2%	14.3%	*11.9	134	*11.3
	喫煙	1543	5.5%	4.5%	5.2%	6.1%	5.9%	4.8%	5.6%	6.1%	123.6	105.6	96.6
	20歳時体重から10kg以上増加	1538	27.4%	25.8%	28.9%	25.7%	27.4%	25.9%	29.0%	25.7%	106.4	94.7	106.7
	1回30分以上の運動習慣なし	1538	61.9%	64.0%	60.2%	60.4%	62.6%	64.4%	60.9%	60.4%	97.5	103.1	104.3
	1日1時間以上運動なし	1538	38.4%	45.6%	43.4%	47.0%	38.3%	45.6%	43.5%	47.0%	*84.7	*88.5	*82.3
	歩行速度遅い	1538	44.4%	56.2%	51.6%	51.0%	44.5%	56.5%	51.9%	51.0%	*79.2	*86.0	*87.8
	1年間で体重増減3kg以上	1538	13.7%	17.4%	15.2%	18.0%	14.0%	17.8%	15.6%	18.0%	*78.7	89.7	*77.8
	食べる速度が速い	1538	28.0%	24.3%	27.1%	23.4%	28.2%	24.3%	27.2%	23.4%	*115.9	103.4	*120.8
	食べる速度が普通	1538	62.0%	66.7%	63.0%	68.1%	61.8%	66.6%	62.8%	68.1%	*92.8	98.4	*90.7
女	食べる速度が遅い	1538	10.1%	9.0%	9.9%	8.6%	10.0%	9.1%	10.0%	8.6%	110.8	101.1	*118.3
	週3回以上就寝前夕食	1538	11.5%	10.2%	11.3%	11.0%	12.0%	10.5%	11.6%	11.0%	112.3	101.5	109.1
性	週3回以上夕食後間食	1538	14.8%	12.4%	15.0%	12.3%	15.6%	12.6%	15.5%	12.3%	*121.3	99.4	*124.5
	週3回以上朝食を抜く	1538	5.0%	5.2%	5.9%	6.8%	5.5%	5.5%	6.4%	6.8%	97.8	84.7	79.7
	毎日飲酒	1538	13.8%	8.1%	13.6%	10.5%	14.1%	8.3%	13.9%	10.5%	*173.5	102.5	*136.0
	時々飲酒	1538	17.6%	18.9%	19.9%	21.3%	17.7%	19.0%	20.0%	21.3%	94.1	88.8	*83.9
	飲まない	1538	68.5%	73.0%	66.5%	68.1%	68. <mark>1%</mark>	72.7%	66.1%	68.1%	*93.5	102.8	99.6
	1日飲酒量(1合未満)	1538	87.7%	87.2%	87.4%	83.4%	86.6%	86.8%	86.5%	83.4%	99.9	100.2	103.7
	1日飲酒量(1~2合)	1538	9.6%	10.1%	8.8%	12.8%	10.3%	10.4%	9.2%	12.8%	98.4	109.8	*78.5
	1日飲酒量(2~3合)	1538	1.8%	2.1%	2.5%	2.9%	2.0%	2.2%	2.8%	2.9%	93.8	71.8	70.9
	1日飲酒量(3合以上)	1538	0.9%	0.6%	1.3%	0.8%	1.1%	0.6%	1.5%	0.8%	174.5	72.2	135.4
	睡眠不足	1538	25.0%	26.3%	28.3%	26.9%	25.4%	26.5%	28.6%	26.9%	95.7	*88.4	94.4
	改善意欲なし	1538	23.5%	29.0%	23.8%	27.6%	23.2%	29.0%	23.5%	27.6%	*80.3	98.4	*84.1
	改善意欲あり	1538	44.0%	29.0%	44.3%	28.2%	44.6%	29.2%	44.7%	28.2%	*153.0	99.4	*159.0
	改善意欲ありかつ始めている	1538	7.8%	12.2%	7.8%	14.4%	7.7%	12.3%	7.9%	14.4%	*64.2	100.2	*54.9
	取り組み済み6ヶ月未満	1538	7.2%	8.1%	6.5%	8.8%	7.3%	8.1%	6.6%	8.8%	89.2	110.8	82.7
	取り組み済み6ヶ月以上	1538	17.6%	21.6%	17.6%	21.0%	17.2%	21.3%	17.3%	21.0%	*80.6	99.6	*81.7
	保健指導利用しない	1538	53.6%	60.3%	53.0%	58.2%	53.7%	60.5%	53.1%	58.2%	*88.8	101.1	*92.1

## (2) 健康課題の抽出・明確化

本市の死因 SMR の中で有意に多いものは男性で腎不全、女性で脳梗塞です。 血管病に関連する死亡で多い傾向にあるものは脳血管疾患です。また日常生活 に制限のある「不健康な期間」を意味する平均寿命と健康寿命の差は、男女と もに国・県・同規模よりも少し長い傾向にあり介護認定者(国保被保険者と後 期高齢者)の有病状況においては、循環器疾患では脳梗塞、虚血性心疾患が多 いです。

入院・外来レセプトで医療費の多くかかる疾患については、高血圧症、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病と、その生活習慣病が重症化した慢性腎不全と脳梗塞があります。また、統合失調症、うつ病などの精神病が多いです。

生活習慣病予防のためにより多くの住民に特定健診受診することでリスク因子の改善が必要となりますが、全体の健診受診率は平成28年度33.3%で、男性より女性が高く、年代別では男女とも50歳代は低いが60歳代から伸びる傾向にあります。健診結果については、男女ともに50歳代が最も少なく、60歳代から年齢が高くなるにつれて該当率も高くなります。年齢とともにメタボ該当割合が多くなり、腹囲、中性脂肪、HbA1cは有所見者が全国と比べて多い傾向にあります。

メタボや HbA1c が高くなるような要因となる不適切な生活主習慣にどのようなものがあるか、全国と比較して高いものを分析すると、男性では、「食べる速度が速い」「1 日飲酒量3合以上」があり、女性では、「食べる速度が速い」「食べる速度が遅い」「週3回以上夕食後間食」「毎日飲酒」がありました。

慢性腎不全の標準化医療費については、男性は入院(透析の有無に関わらず)、 女性は外来(透析あり)が全国より高く(表 18)、慢性閉塞性肺疾患(COPD)の標準化医療費については、全国より低いが関連する呼吸器疾患について肺がん、気管支喘息など男女ともに全国と比較して標準化医療費の差があるため(表 19)に、引き続き、経過を見る必要があります。

# 4. 目的および目標の設定

## (1) 目的の設定

本計画策定の目的は、被保険者の生活習慣病の発症および重症化予防による健康寿命の延伸と医療費の適正化を図るものとする。

#### (2) 長期目標

①中年期(40歳~64歳)の虚血性心疾患発症者の割合を平成28年度割合(4.1%)より増やさない

【指標】KDB 帳票「厚生労働省様式(様式 3-5) 虚血性心疾患のレセプト分析」における中年期(40歳~64歳)の疾患割合

②中年期(40歳~64歳)の脳血管疾患発症者の割合を平成28年度割合(5.1%)より増やさない

【指標】KDB 帳票「厚生労働省様式(様式 3-6) 脳血管疾患のレセプト 分析」における中年期(40歳~64歳)の疾患割合

③新規人工透析者(糖尿病性腎症による)数を増やさない 【指標】新規特定疾病療養受療証(うち、糖尿病性腎症)の発行数

#### 長期目標

項目	現状	平成 35 年度
	(H28デー	目標値
	タ)	
①中年期(40歳~64歳)の虚血性心疾	4.1%	4.1%以下
患発症者の割合を増やさない		
②中年期(40歳~64歳)の脳血管疾患	5.1%	5.1%以下
発症者数の割合を増やさない		
③新規人工透析者 (糖尿病性腎症によ	7人	7人以下
る)数を増やさない		

## (3) 中·短期目標

#### ① 高血圧の改善

・数値目標・・・特定健診受診者の収縮期血圧有所見割合を平成 28 年 度割合(41.6%)より増やさない

> 【指標】KDB 帳票「厚生労働省様式(様式 6 - 2~7) 健診有所見者状況(男女別・年齢別)における収縮期血圧有所見者割合

#### ②脂質異常症の減少

・数値目標・・・特定健診受診者の脂質(LDL)有所見割合を平成28年 度割合(45.2%)より増やさない

> 【指標】KDB 帳票「厚生労働省様式(様式 6 - 2~7) 健診有所見者状況(男女別・年齢別)における LDL コレステロール有所見者割合

## ③糖尿病有病者の増加の抑制

・数値目標・・・特定健診受診者の HbA1c 有所見割合を平成 28 年度 割合 (62.8%) より増やさない

> 【指標】KDB 帳票「厚生労働省様式(様式 6 - 2~7) 健診有所見者状況(男女別・年齢別)における HbA1c 有所見者割合

#### 中·短期目標

項目	現状	平成35年度
	(H28デー	目標値
	タ)	
①収縮期血圧有所見者割合を増や	41.6%	41.6%以下
さない		
② LDL コレステロール有所見者	45.2%	45.2%以下
割合を増やさない		
③ HbA1c 有所見者割合を増やさ	62.8%	62.8%以下
ない		

※各指標については「第2期データヘルス計画 目標及び個別保健事業における現状と経年目標値」(P47)にある経年データ様式で集計を行う。

# 5. 保健事業の内容

## (1) 特定健診受診勧奨事業 (詳細は別添)

【目的】特定健診受診率向上により、生活習慣病の発症と重症化予防につなげる。

【概要】過去の特定健診受診状況や医療機関での治療状況などから特定健診 対象者をあらゆる角度でグループ分けし、前年度の未受診者を中心 に受診勧奨対象者を抽出します。

電話による受診勧奨や訪問指導により、特定健診への参加を呼び掛けます。また、電話や訪問時に、未受診理由の確認を行い、今後の特定健診の運営に活かします。

#### (2) 特定保健指導利用勧奨事業 (詳細は別添)

【目的】特定保健指導利用率向上により、メタボリックシンドロームに該当 するリスクの軽減につなげる。

【概要】特定健診の結果、初めて特定保健指導対象者となった人に、保健指導の案内文書を作成・送付し、電話等による利用勧奨を行います。 利用意思が確認できなかった人については、不参加理由を確認し、 今後の特定保健指導の運営に活かします。

## (3) 健診結果説明会(詳細は別添)

【目的】特定健診等の実施率の向上

【概要】特定健診の受診者に対し、各地区の公民館等で結果説明会を開催 し、個人の経年結果に応じた保健指導を実施する。

#### (4) 生活習慣病重症化予防 (詳細は別添)

【目的】高血圧症などの健康リスクが高い対象者の生活習慣の改善、適正な医療機関への受診を勧奨することで重症化予防につなげる。

【概要】特定健診の結果、検査値が特定の基準に該当する人を保健指導対象者とし、保健師等が訪問、電話、手紙、健診結果説明会等により対応します。

対象者の健康状態を把握し、必要に応じて生活習慣改善に関する助 言または医療機関への受診について指導を行います。

## (5) 受診行動適正化指導(詳細は別添)

- 【目的】適正な医療機関受診の指導により重複受診者、頻回受診者の減少につ なげる。
- 【概要】同一月内に同一疾病で複数の医療機関受診がある人を重複受診者、同一月内に同一医療機関を一定以上受診している人を頻回受診者とし、 適正な指導を行います。

#### (6) ジェネリック医薬品使用促進(詳細は別添)

【目的】ジェネリック医薬品の普及率向上により、医療費の適正化につなげる。

【概要】レセプトから、ジェネリック医薬品の使用率が低く、ジェネリック 医薬品への切り替えによる薬剤費軽減額が一定以上の対象者を特定 し、通知書を送付することで、ジェネリック医薬品への切り替えを 促します。

ジェネリック医薬品に対する理解を深めるための啓発を行います。

事業名	目的	目標	事業内容	対象者	方法	実施者	期間	場所
	特定健診受診率向上により、生活習慣病の発症と重症化予防につなげる		過去の特定健診受診状況や医療機関での治療状況などから特定健診 対象者をあらゆる角度でグループ分けし、前年度の未受診者を中心 に受診勧奨対象者を抽出します。 電話による受診勧奨や訪問指導により、特定健診への参加を呼び掛けます。また、電話や訪問時に、未受診理由の確認を行い、今後の特定健診の運営に活かします。	特定健康診査対象者	①優先して受診勧奨すべき対象者、受診勧奨効果の高い対象者、受診勧奨が不要な対象者など、特定健診未受診者の特性を分析し、各グループの状況に応じた受診勧奨を実施することで、受診への意欲を向上させ、受診率向上につなげます。 ②対象者の受診意向や通院状況、健康状態等の聞き取りを行い、個々の状態に応じた受診方法の案内を行います。各地区の集団健診の日程に合わせて訪問し、日程や受診方法などの案内を行うことで、より効果的に受診に繋げます。 ③専門職(保健師または管理栄養士)が電話をかけ受診勧奨を行います。受診意向や通院状況、健康状態等を聞き取り、個々の状態に合わせて専門的立場から情報提供や健康相談に対応することで受診へと行動変容を促します。	委託業者	6月~3月	市内

	評価項目	評価指標	目標	評価手段	評価時期	評価体制	評価結果	対策
アウトカム	特定健診受診率向上	特定健診受診率(法定報告値)	特定健診受診率 60% 受診勧奨資材送付により受診に繋がった割合 50% 訪問受診勧奨により受診に繋がった割合 50% 電話受診勧奨により受診に繋がった割合 50%	受診率(法定報告値)による評価 業者の実績報告	年度末	国保運営協議会および評価委員会		
アウトプット	どれくらい実施したか	健診実施日時、回数、場所	集団健診の回数 年間23回	従事者への聞き取り	年度末	国保運営協 議会および 評価委員会		
プロセス	①美施準備	①会場設営や健診準備 ②各項目の実施順番、各項目の実施場所、 実施時間	①設営や準備がスムーズに行える ②各健診会場で、長時間の待ち時間や大きな偏りがなく実施できる	①従事者への聞き取り ②従事者への聞き取り	年度末	国保運営協議会および評価委員会		
ストラクチャー		①従事者数 ②他部署、他機関との連携	①スムーズに健診が行える ②健診実施についての意見交換ができる	①従事者への聞き取り ②従事者への聞き取り	年度末	国保運営協議会および評価委員会		

事業名	目的	目標	事業内容	対象者	方法	実施者	期間	場所
特定保健指導利用勧奨	目分の健康状態に関心を持ち、		特定保健指導対象者に対し、健診結果についての 説明と特定保健指導利用勧奨を実施		・健診結果確認後、対象者にヘルスリム教室案内通知を送付(原則健診受診会場で案内)・通知後参加申し込みのない方に、電話や訪問で健診結果を説明しながら、特定保健指導利用勧奨をする対象者の関心度合いに応じて、保健指導実施	保健福祉センター	年間	南国市内

	評価項目	評価指標	目標	評価手段	評価時期	評価体制	評価結果	対策
アウトカム	特定保健指導を利用したか継続して健診受診したか	①特定保健指導実施率 (参加者数/特定保健指導対象者数) (②初めて特定保健指導対象者実施率 (初めて特定保健指導対象のうち特定保健指導利用者数/初めて特定保健指導対象者数) ※分母から、血圧、脂質、血糖服薬者と当該年度内に 75歳になる者は除く 自分から参加申し込みをした者は分母にいれる ③特定保健指導対象者次年度健診受診率	特定保健指導実施率(全数)60%	健康管理システムより抽出	年度末	国保運営協議会および評価委員会		
アウトプット	どれくらいの方に実施したか	①特定保健指導利用勧奨率 (特定保健指導利用勧奨実施者/ 特定保健指導利用勧奨対象者) ②初めて特定保健指導対象者勧奨率 (初めて特定保健指導対象者への手紙以外での 勧奨実施者数/初めて特定保健指導対象者数) ※分母から、血圧、脂質、血糖服薬者と当該年度内に 75歳になる者は除く 自分から参加申し込みをした者は除く	①特定保健指導利用勧奨率を知る ②初めて特定保健指導対象者勧奨率 95%	①健康管理システムより抽出②健康管理システムより抽出	年度末	国保運営協議評価 委員会		
プロセス	①対象者の選定 ②対応時期 ③対応方法	①対象者の抽出 ②保健師対応時期 ③本人に直接勧奨率 (本人に直接勧奨数/初めて特定保健指導利用勧奨対象者数) ※分母から、血圧、脂質、血糖服薬者と当該年度内に 75歳になる者は除く 自分から参加申し込みをした者は除く	①マニュアルに沿ってスムーズに抽出することができる ②初回面接日に間に合うように保健師が対応できる ③本人に直接勧奨率 65%	①従事者への聞き取り ②従事者への聞き取り ③対応記録 従事者への聞き取り 健康管理システム	年度末	国保運営協議評価 委員会		
ストラクチャー	実施体制	従事者数	対象者数に応じて時期を逃すことなく従事者が対応できる	従事者への聞き取り	年度末	国保運営 協議会お よび評価 委員会		

事業名	目的	目標	事業内容	対象者	方法	実施者	期間	場所
健診結果説明会	自分の健康状態を把握し 関心を持ちながら、自発 的な健康への取り組みを 行うことで、疾病予防、 重症化予防ができる	<ol> <li>自分の健康状態に関心を持つ</li> <li>健診結果のもつ意味がわかり、 注意すべき項目の予防・改善策がわかる</li> <li>自分の生活習慣について振り返り、 改善点がわかる</li> </ol>			【広報】 ①受診券発送時に健診結果説明会の年間日程表を同封 ②健診実施場所の公民館やスポーツセンター等に年間日程表貼付 ③実施月の南国市広報に掲載 ④健診受診時に会場にて日程の提示、個別に参加勧奨 ⑤健診結果下部に日程の記載 【実施】 ・原則、健診の一か月程後に健診会場にて保健師が説明会を実施※別日程表参照・参加人数により集団説明もしくは個別説明実施。希望者には両方実施。・年3回栄養士による運動教室も同時実施	保健福祉センター	6月~1月	南国市

	評価項目	評価指標	目標	評価手段	評価時期	評価体制	評価結果	対策
アウトカム	健康への取り組みを行うことがで	①1回30分以上の運動を週2回以上、 1年間継続・・・いいえ★ ②参加者の次年度健診受診率	①1日30分以上の運動を週2回以上、 1年間継続していない人の割合 60%未満 ②参加者の次年度健診受診率を知る	①KDBシステムより抽出 ②健康管理システム	年度末 (①は当該年度で出せる範囲と前年度分で評価)	国保運営協議会および評価委員会		
アウトプット	どれくらいの方が参加したか	①健診結果説明会参加者数 ②初めて集団健診受診者参加率	①健診結果説明会参加者数 120人 ②初めて集団健診受診者参加率を知る	健康管理システムより抽出	年度末	国保運営協議会および評価委員会		
プロセス	①広報、参加勧奨方法 ②開催設定 ③説明方法 ④事後処理	①参加者が知るきっかけ ②日時、場所、回数、会場別参加者数、 参加者希望場所、時間 ③参加者の満足度、理解度 (ご自身の結果についてわかりましたか) 説明方法別(集団、個別)実施数 ④報告書作成、実施後入力	①参加者が説明会を知るきっかけをもとに、広報の仕方を 検討することができる ②市民が参加しやすい開催設定ができる ③自身の結果について良くわかった、大体わかった合わせて 90%以上 ④手順をマニュアル化し、スムーズに実施できる	①説明会アンケート ②従事者への聞き取り 実施報告書 説明会アンケート ③従事者への聞き取り 実施報告書 説明会アンケート ④従事者への聞き取り	年度末	国保運営協議会および評価委員会		
ストラクチャー	①実施体制 ②予算	①従事者数 ②必要物品の購入	①従事者が無理なく対応できる ②必要物品を購入できる	①従事者への聞き取り ②従事者への聞き取り	年度末	国保運営協議会および評価委員会		

<sup>★</sup>は中央東福祉保健所モニタリング指標

事業名	目的	目標	事業内容	対象者	方法	実施者	期間	場所
				1.【要医療者】 当該年度に特定健診、後期高齢者健診、健康増進法に基づく健診を受けた 結果、条件①②のいずれかに該当し、血圧、血糖、脂質、腎疾患、脳疾患、 心疾患で受療中でない者 ※条件①要医療判定になった者 ②尿蛋白2+以上又はeGFR45ml/min/1.73㎡未満	②健診結果とレゼノトを確認し、必要時状況に心じた受診勧奨文書を作成。 ③保健師が電話、訪問、来所面接いずれかで対象をの此识地振、異診熱照、保健性道を実施			
	1. 医療機関受診の必要な方が、 適切な受診、治療をすることで生活 習慣病の重症化を予防できる 2. 重症化リスクの高い対象者への 保健指導を実施することで、生活習 慣病の重症化を予防できる	<ol> <li>医療機関受診の必要な方が、適切な受診行動をとることができる</li> <li>自分の生活習慣について振り返り、改善点がわかる</li> </ol>	対象者の健康状態を把握し、必要に応じて生活 習慣改善に関する助言または医療機関への受 診勧奨を実施	2. 【未治療者】前年度健診受診者で、条件①~④のいずれかに該当する者の内、前年度及び当該年度内(現時点)に血圧・血糖・脂質いずれも服薬がない国保加入者 ※条件 ①収縮期血圧180mmHg以上または拡張期血圧110mmHg以上 ②HbA1c8.4%以上 ③尿蛋白2+以上 ④eGFR40ml/min/1.73㎡未満 【治療中断者】前年度に糖尿病治療等【糖尿病薬、インスリン注射、HbA1c 検査、生活習慣病管理料(糖尿病)、栄養指導料】が有り、当該年度(4~9月診療分) に糖尿病治療等の無い者のうち、前年度に糖尿病性合併症(網膜症、腎症、神経障害)又はインスリン注射がある国保加入者	①健診結果やレセプトをもとに、対象者を抽出。 ②健診結果やレセプトを確認し、必要時状況に 応じた受診勧奨文書を作成。 ③保健師が電話、訪問、来所面接いずれかで対 象者の状況把握、受診勧奨、保健指導を実施。 文書は保健師の手渡しもしくは郵送。			南国市
				3. 重症化リスクの大きい者 当該年度に特定健診、(後期高齢者健診、健康増進法に基づく健診)を受けた結果、条件①~⑦のいずれかにあてはまる者 ※条件 ①HbA1c7. 4%以上 ②収縮期血圧180mmHg以上 ③LDLコレステロール30mg/dl未満又は180mg/dl以上 ④中性脂肪1000mg/dl以上 ⑤GOT又はGPT100IU/L以上 ⑥γ GTP700IU/L以上 ⑦男性クレアチニン1.8mg/dl以上・女性クレアチニン1.8mg/dl以上 又はeGFR30ml/min/1.73㎡未満	①健診結果をもとに、対象者を抽出。 ②健診結果とレセプトを確認し、必要時状況に応じた受診勧奨文書を作成。 ③保健師が電話、訪問、来所面接いずれかで対象者の状況把握、受診勧奨、保健指導を実施。文書は保健師の手渡しもしくは郵送。健診結果説明会来所時に対応の場合もあり。			

	評価項目	評価指標	目標	評価手段	評価時期	評価体制	評価結果	対策
アウトカム	医療機関を受診したか		①医療機関受診者率60% ②県、市民課が行う対象者2(未治療者・治療中断者)の評価について知る ③~⑥の抽出方法、評価指標としての適正について検討することができる	<ul><li>①精密検査結果依頼書返信数確認 レセプト確認</li><li>②市民課国保係、県に問い合わせる</li><li>③~⑥健康管理システムより抽出 KDBシステムより抽出</li></ul>	年度末	国保運営協設では、資金のでは、国保運営協会のでは、国際価委員会のでは、国際価を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を		
アウトプット	どれくらいの対象者に対応したか	①対象者1(要医療者)、対象者3(重傷者リスクの大きい者)の受診勧奨、保健指導実施率(1の、対応実施者数/対象者数)(3の、対応実施者数/対象者数) ②対象者2(未治療者・治療中断者)の受診勧奨、保健指導実施率(2の、対応実施者数/対象者数)	①対象者1(要医療者)、対象者3(重傷者リスクの大きい者)の受診勧奨、保健指導実施率80% ②対象者2(未治療者・治療中断者)の受診勧奨、保健指導実施率90%	①健康管理システムよりの抽出	年度末	国保運営協議会および評価委員会		
プロセス	①対象者の選定 ②対応時期 ③対応方法 ④支援内容	対応方法別集計 ④対応困難事例の有無	①マニュアルに沿ってスムーズに抽出できる対象者の状況に応じて、スムーズに従事者に振り分けることができる②健診受診後3か月以内の対応を意識することができる③本人への対応率を知るできるだけ本人と直接対応する事を意識することができる ④対応困難事例について必要時保健師間で検討できる	①従事者への聞き取り ②従事者への聞き取り ③従事者への聞き取り	年度末 3か月毎	国保運営協議会および評価委員会		
ストラクチャー	①対象者の選定 ②実施体制 ③予算の確保 ④医療機関との連携	②従事者数、各従事者ごとの対応人数 ③必要物品の購入 ④精密検査結果依頼書返信率 必要時直接医療機関と連絡をとれたか	応できる	①従事者への聞き取り 要精密検査者台帳、重症化予防者台帳 ②従事者への聞き取り ③従事者への聞き取り ④健康管理システムより抽出 精密検査結果返信数確認、レセプト確認 従事者への聞き取り	年度末	国保運営協議会および評価委員会		

事業名	目的	目標	事業内容	対象者	方法	実施者	期間	場所
行動適正化	病の重症化予防のための日常生 活習慣改善への支援や、保健指	2、医療機関に頻回に受診している人が、適切に	(3)受診及び服薬に関する支援、指導①かかりつけ医の確認、かかりつけ医をもつことのメリットを説明する。②検査や薬剤などが重複するこ	方 ②同一月に医療機関を18回以上 画診している方	・国保係から保健福祉センターに該当者の名簿を送			南国市

	評価項目	評価指標	目標	評価手段	評価時期評価	▲制 評価結果	対策
アウトカム	①重複受診者の減少 ②多受診者の減少	①重複受診者の人数 ②多受診者の人数	①前年度と比べて、重複受診者が減少する ②前年度と比べて、多受診者が減少する	①KDBシステムより抽出 ②健康管理システム	国保道年度末 議会お評価者	よび	
アウトプット	指導対象者への指導実施率	重複受診者への対応率 多受診者への対応率	重複受診者への対応率 100% 多受診者への対応率 100%	健康管理システムより抽出	国保災 年度末 議会お 評価者	よび	
プロセス	①対象者の選定 ②対応時期 ③対応方法	①対象者の抽出、選定基準 ②対応時期 ③本人への対応率 対応方法別集計 ④対応困難事例の有無	①文書発送後、2か月以内に対応することができる ②対象者本人から話を聞くことができる	①従事者への聞き取り ②従事者への聞き取り ③対応記録、従事者への聞き取 り、健康管理システム	国保災 年度末 議会よ 評価す	よび	
ストラクチャー	①実施体制 ②予算	①従事者数 ②必要物品の購入	①従事者が無理なく対応できる ②必要物品を購入できる	①従事者への聞き取り ②従事者への聞き取り	国保设 年度末 議会お 評価3	よび	

事業名	目的	目標	事業内容	対象者	方法	実施者	期間	場所
ジェネリック医薬品使用促進	ジェネリック医薬品の普及率向上により、医療費の適正化につなげる。	ジェネリック医薬品普及率(数量ベース) 80%	レセプトから、ジェネリック医薬品の使用率が低く、ジェネリック医薬品への切り替えによる薬剤費軽減額が一定以上の対象者を特定し、通知書を送付することで、ジェネリック医薬品への切り替えを促します。 ジェネリック医薬品に対する理解を深めるための啓発を行います。	先発医薬品使用者で後発医薬品 への切替えによる薬剤費軽減額 が一定以上の人	ジェネリック医薬品差額通知書の送付及び啓発活動を行います。	市民課国保係	4月~3月	市内

	評価項目	評価指標	目標	評価手段	評価時期	評価体制	評価結果	対策
アウトカム	ジェネリック医薬品普及率(数量 ベース)の向上	ジェネリック医薬品普及率(数量ベース)	ジェネリック医薬品普及率(数量ベース) 80%	ジェネリック医薬品普及率(数量 ベース) による評価	年度末	国保運営協議会および評価委員会		
アウトプット	どれくらい実施したか	対象者への通知率	対象者への通知率 100%	通知率による評価	年度末	国保運営協議会および評価委員会		
プロセス		①対象者の抽出、選定基準 ②対応時期	年間 12回通知	通知回数による評価	年度末	国保運営協議会および評価委員会		
ストラクチャー	実施体制	従事者数	対応可能である	従事者への聞き取り	年度末	国保運営協議会および評価委員会		

# 6. 第2期データヘルス計画 目標及び個別保健事業における現状と経年目標値

# 目的:健康寿命の延伸

長期目標

大列口你				評価経年モニタリング						平成35年	det to
	目標	対象者	指標(平	現状(H29) (平成28年データ)	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	目標値	判定
データへ ルス計画 本文より	中年期(40歳~64歳)の虚血性心疾患を増やさない	虚血性心疾患患者	中年期(40歳~64歳)の虚血性心疾 患発症者の割合	4.1%						4.1%以下	
	中年期(40歳~64歳)の脳血管疾患を増やさない	脳血管疾患患者	中年期(40歳~64歳)の脳血管疾患 発症者数の割合	5.1%						5.1%以下	
	新規人工透析者(糖尿病性腎症による)数を増やさない	透析患者数	平成29年度の新規特定疾病療養受療証(うち、糖尿病性腎症)の発行数							7人以下	

中•短期目標

11. 1775-267					(					平成35年	
	目標	対象者	指標	現状(H29) (平成28年データ)	平成30年	平成31年 平成32年 平成33年 平成34年	目標値	判定			
データへ ルス計画 本文より	高血圧の改善	特定健康診査受診者	収縮期血圧の有所見者割合	41.6%						41.6%以下	
	脂質異常症の増加の抑制	特定健康診査受診者	LDLコレステロールの有所見者の割合	45.2%						45.2%以下	
	糖尿病有病者の増加の抑制	特定健康診査受診者	Hba1cの有所見者の割合	62.8%						62.8%以下	

個別保健事業実施計画(毎年評価する)

事業名			毎年時目標						平成35年			
争兼名	目的	日 悰	对家有	指標	現状(H29) (平成28年データ)	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	目標値	刊正
				特定健康診査受診率(法定報告)	33.3%	35.0%	40.0%	45.0%	50.0%	55.0%	60.0%	
特 勧定 奨健	生活習慣病の 発症予防と重	特定健康診査受診率 60%	特定健康診査対象	受診勧奨資材郵送による受診率	14.0%	20.0%	26.0%	32.0%	38.0%	44.0%	50.0%	判定
事診 業受診	症化の予防	刊及使家的重义的中 00 /0	者(40歳~74歳)	訪問受診勧奨による受診率	5.1%	12.5%	20.0%	27.5%	35.0%	42.5%	50.0%	
				電話受診勧奨による受診率	27.3%	31.0%	35.0%	39.0%	43.0%	47.0%	50.0%	
利特 用定	メタボリックシン			特定保健指導実施率(法定報告)	13.5%	20.0%	25.0%	30.0%	40.0%	50.0%	60.0%	
用勧奨事	ドロームに該当 するリスクの軽 減	特定保健指導利用率 60%	特定健康診査対象 者(40歳~74歳)	本人への直接勧奨率	26.8%	30.0%	37.0%	44.0%	51.0%	58.0%	65.0%	L
業導	194			初めて特定保健指導対象者となった 者への勧奨率	61.0%	65.0%	71.0%	77.0%	83.0%	89.0%	95.0%	L
説明会 未	発症予防	生活習慣の改善に取り組み、健康づくりに関する意識の向上を図る 特定健康診査及びがん検診の受診率向上	特定健康診査受診者	参加者数	81人	90人	100人	105人	110人	115人	120人	
				要医療者への指導率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	l
重生症活	生活習慣病の	健康リスクが高い対象者の生活習慣	特定健診要医療•要	糖尿病治療中断者への指導率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	
化習 予慣 防病	重症化予防	の改善	精密者	重症化リスクの高い者への保健指導 実施率	-	100%	100%	100%	100%	100%		
				対象者数の減少	128人	123人	118人	113人	108人	103人	100人	l
適业				重複受診者への対応率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	
適正化指導受診行動	重複受診者、 頻回受診者の 減少	回受診者の重複受診者、頻回受診者数の減少	重複受診者、頻回 受診者	頻回受診者への対応率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	
導 <sup>凱</sup>				重複受診・頻回受診対象者数の減 少	24人	24人	23人	22人	21人	20人	20人	
ジェネ ( 田 恵 田 本	医麦弗洛丁ル	ジェネリック医薬品普及率(数量ベー	先発医薬品使用者 で後発医薬品への 切替えによる薬剤費	対象者への通知率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	
使用促進医薬品のカラ	医療費適正化	ス) 80%	切替えによる楽剤質 軽減額が一定以上 の人	ジェネリック医薬品普及率(数量ベース)	63.4%	65.0%	68.0%	71.0%	74.0%	77.0%	80.0%	

# 7. 計画の評価・見直し

#### (1) 評価の時期

設定した評価指標に基づき、平成32年度に進捗確認、中間評価を行います。 また平成35年度には計画に掲げた目的・目標の達成状況の最終評価を行います。

#### (2) 評価方法・体制

「21世紀における国民健康づくり運動(健康日本 21)で用いられた「目標の評価」の方法で行う。中・長期目標、短期目標、個別保健事業の目標について、各目標に掲げた指標の経年結果データを抽出し、策定時と直近時の比較したうえで、A(目標値に達した)、B(目標値に達していないが、改善傾向にある)、C(変わらない)、D(悪化している)、E(判定不能)といったように複数のレベルで評価する。この評価・見直し報告書を通じて庁内や関係機関・団体との連携を強化するとともに、共通認識をもって引き続き課題解決に取り組むものとする。

#### 8. 計画の公表・周知

策定した計画は、南国市公式ホームページに掲載するとともに、実施状況の 取りまとめを行い、評価・見直しをする。

また、土佐長岡郡医師会等に計画を配布し、医療機関等への周知を行う。

# 9. 個人情報の取扱い

南国市における個人情報の取り扱いは、南国市個人情報保護条例(平成8年3月27日南国市条例第11号)によるものとする。

# 10. 地域包括ケアに係る取組及びその他の留意事項

本市における地域包括ケアシステムの実現に向けて定めた基本理念「いきいき安心 福祉のまちづくり」がある。これは、高齢者を始めとしたすべての市民が、住み慣れた地域で暮らしていけるよう、高齢者の健康づくり、介護予防、生活支援、生きがいづくり、見守りといった各施策に取り組み、医療介護連携の推進、認知症施策等の充実を図ることで、支え合い、自立し、安心して暮らしていくことができる地域社会の形成を目指していくものである。

そのための施策の一つとして実施しているのが、生活習慣病等を未然に防ぐための健診事業(特定健診、各種がん検診等)である。近年では、特定健診とがん検診のセット化や各種健診(検診)の休日実施、医療機関での人間ドックとの連携など受診しやすい環境を整備している。また、健診結果説明会を行うなど特定保健指導を含めた健診後のフォローアップにも取り組んでいる。

本計画でも、特定健診・特定保健指導を基盤として、健診を受診しているが 異常値結果を放置している者や、治療を中断している者への受診勧奨のほか、 生活習慣病の重症化リスクの高い者に対して保健指導を実施し、生活習慣病の 重症化を予防していくこととする。

# 〈発行〉

高知県南国市大埇甲2301番地 南国市役所市民課

TEL:088-880-6555 (直通)

E-mail:n-kokuho@city.nankoku.lg.jp